

# 2018年3月期 決算説明会



会長兼CEO 鈴木博之

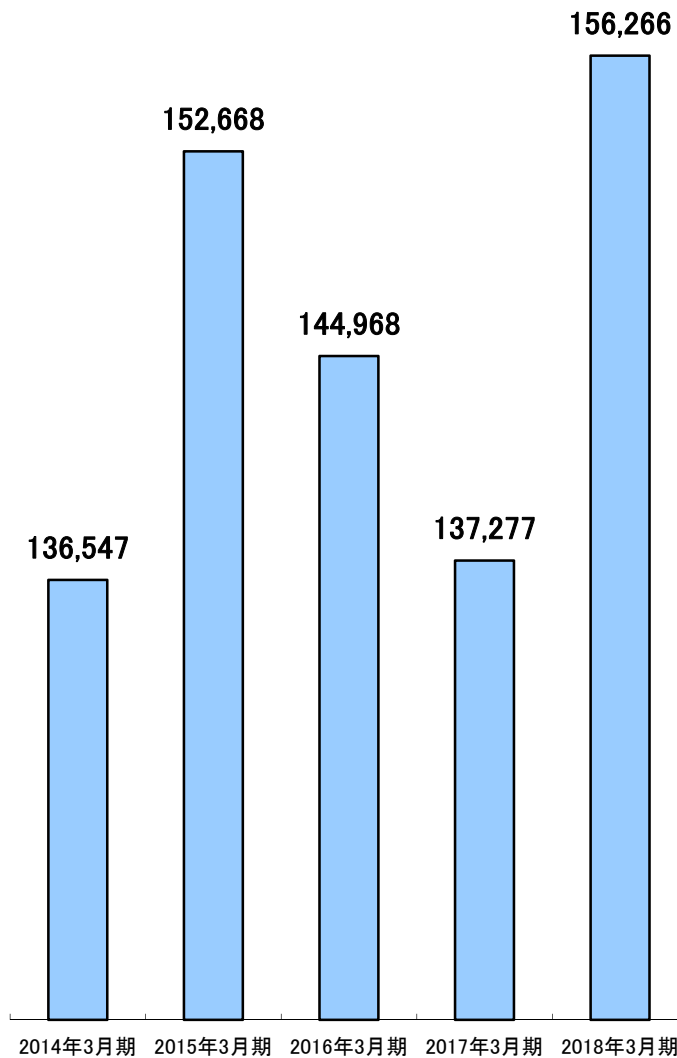
I. 2018年3月期通期 連結決算概要	…	P. 2
II. 2018年3月期通期 単体決算概要	…	P. 12
III. 2019年3月期 業績予想	…	P. 20
IV. 第5次中期経営計画初年度の見通し	…	P. 26
(参考資料)海外各社の概要と業績の推移	…	P. 44
(参考資料)丸一グループの特色	…	P. 53

2018年5月11日

# I . 2018年3月期 連結決算概要

# 連結営業成績

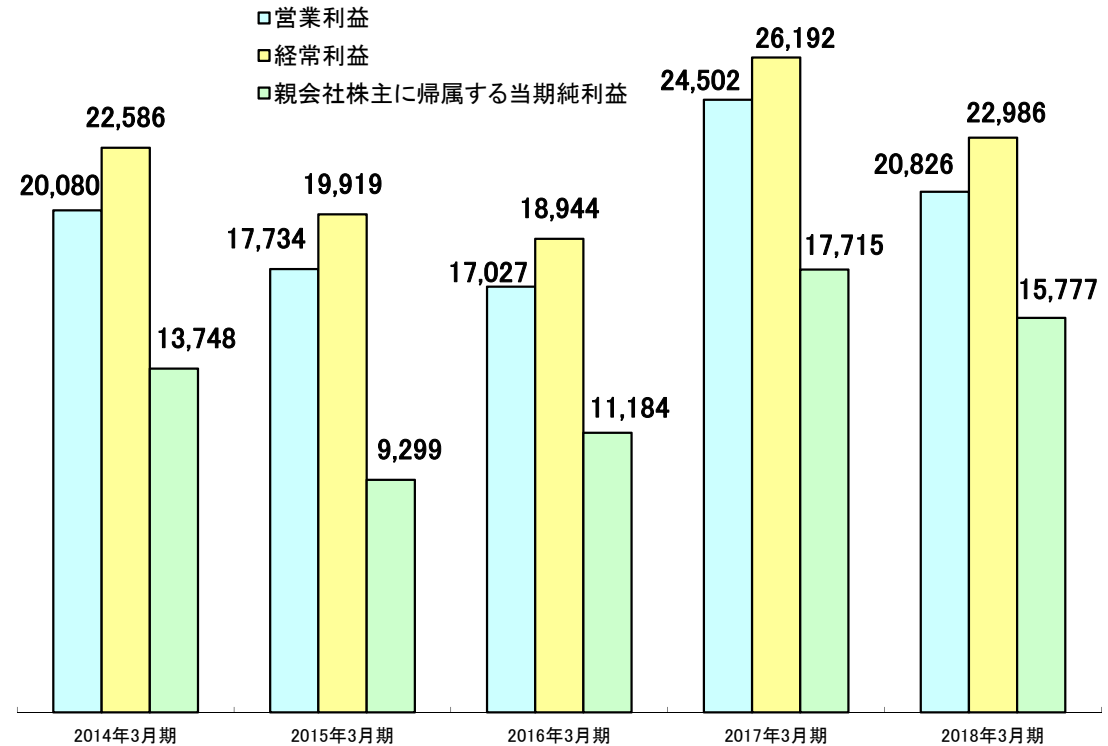
## 売上の状況 (百万円)



【単位 百万円】

	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績	増減率	2月発表 予想	増減率
売上高	137,277	156,266	+13.8%	153,400	+1.9%
営業利益	24,502	20,826	▲15.0%	19,600	+6.3%
経常利益	26,192	22,986	▲12.2%	21,200	+8.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,715	15,777	▲10.9%	14,300	+10.3%

## 利益の状況 (百万円)



# 連結営業成績 損益計算書

	2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期		2017年3月期		2018年3月期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	136,548	100.0%	152,668	100.0%	144,969	100.0%	137,277	100.0%	156,266	100.0%
売上原価	104,571	76.6%	122,198	80.0%	114,974	79.3%	100,153	73.0%	122,304	78.3%
売上総利益	31,977	23.4%	30,470	20.0%	29,995	20.7%	37,125	27.0%	33,962	21.7%
販売費及び一般管理費	11,896	8.7%	12,736	8.3%	12,967	8.9%	12,622	9.2%	13,135	8.4%
営業利益	20,080	14.7%	17,734	11.6%	17,028	11.7%	24,502	17.8%	20,826	13.3%
営業外収益	3,109	2.3%	2,882	1.9%	2,933	2.0%	2,671	1.9%	2,933	1.9%
営業外費用	602	0.4%	697	0.5%	1,015	0.7%	981	0.7%	774	0.5%
経常利益	22,587	16.5%	19,919	13.0%	18,945	13.1%	26,192	19.1%	22,986	14.7%
特別利益	3,529	2.6%	856	0.6%	1,952	1.3%	330	0.2%	299	0.2%
特別損失	3,842	2.8%	5,444	3.6%	2,844	2.0%	398	0.3%	33	0.0%
税金等調整前当期純利益	22,274	16.3%	15,331	10.0%	18,053	12.5%	26,123	19.0%	23,251	14.9%
法人税等	8,035	5.9%	7,324	4.8%	7,457	5.1%	7,302	5.3%	6,966	4.4%
非支配株主に帰属する当期純利益	491	0.4%	▲ 1,293	▲ 0.8%	▲ 589	▲ 0.4%	1,106	0.8%	507	0.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,748	10.1%	9,300	6.1%	11,185	7.7%	17,715	12.9%	15,777	10.1%

# 2018年3月期 連結P/L前期実績との差額要因



【単位 億円】

	2018年3月期通期			
	前期	今期	増減	増減率
売上高	1,372.8	1,562.7	+189.9	+13.8%
営業利益	245.0	208.3	▲36.8	▲15.0%
(受取利息・配当金等)	8.5	13.4	+4.9	
(持分法投資利益)	7.2	6.2	▲1.0	
(その他営業外収入)	11.0	9.7	▲1.3	
(支払利息)	2.5	2.3	+0.1	
(為替差損)	1.6	0.9	+0.7	
(不動産賃貸費用)	3.6	3.4	+0.2	
(その他営業外費用)	2.2	1.1	+1.0	
経常利益	261.9	229.9	▲32.1	▲12.2%
(固定資産売却益)	1.4	2.2	+0.9	
(投資有価証券売却益)	0.0	0.8	+0.8	
(その他特別利益)	1.9	0.0	▲1.9	
(投資有価証券売却損)	1.2	0.1	+1.2	
(固定資産除去損)	0.6	0.3	+0.3	
(その他特別損失)	2.2	0.0	+2.1	
税金等調整前当期純利益	261.2	232.5	▲28.7	▲11.0%
(法人税等)	73.0	69.7	+3.4	
(当期純利益)	188.2	162.9	▲25.4	
(非支配株主に帰属する四半期純利益)	11.1	5.1	+6.0	
親会社株主に帰属する四半期純利益	177.2	157.8	▲19.4	▲10.9%

売上高

単体要因	+80.8
MAC	+11.8
MKK USA INC.	+25.9
MOST	+10.9
MMX	+2.2
SUNSCO(含Hanoi)	+31.4
KUMA	+18.8
その他国内子会社	+7.4
連結消去・組換仕訳増減	+0.7

営業利益

単体要因	▲20.3
MAC	▲3.5
MKK USA INC.	+1.8
MOST	▲0.1
MMX	▲0.0
SUNSCO(含Hanoi)	▲18.1
KUMA	+2.8
アルファメタル	+0.0
その他国内子会社利益増加	+1.4
連結消去・組換仕訳増減	▲0.7

経常利益

単体要因	▲8.6
MAC	▲2.6
MKK USA INC.	+2.0
MOST	+0.3
MMX	▲0.2
SUNSCO(含Hanoi)	▲17.1
KUMA	+2.2
アルファメタル	+0.1
その他国内子会社利益増加	+2.0
持分法適用関連会社	▲0.8
連結消去・組換仕訳増減	▲9.4

# 連結経営成績 セグメント別

【単位 百万円】

	2017年3月期 通期				2018年3月期 通期			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	89,379	65.1%	19,485	79.5%	99,102	63.4%	17,601	84.5%
北米	22,401	16.3%	1,945	7.9%	26,736	17.1%	1,902	9.1%
アジア	26,157	19.1%	2,899	11.8%	30,687	19.6%	1,082	5.2%
調整額	▲ 660	▲0.5%	174	0.7%	▲ 259	▲0.2%	242	1.2%
合計	137,277	100.0%	24,502	100.0%	156,267	100.0%	20,827	100.0%

# 連結営業成績 損益計算書 2月開示(予想)との差額主要因



【単位 億円】

	2018年3月期 通期		
	2月予想	通期実績	差 額
売 上 高	1,534.0	1,562.7	28.7
営 業 利 益	196.0	208.3	12.3
経 常 利 益	212.0	229.9	17.9
親会社株主に 帰属する 当期純利益	143.0	157.8	14.8

売 上 高	予想	実績	影響額
丸一単体	936.1	956.0	+19.9
MAC	74.8	77.0	+2.2
MKK USA INC.	116.4	118.3	+1.9
MOST	52.9	54.0	+1.0
MMX	21.5	21.7	+0.3
SUNSCO(Hanoiを含む)	249.5	251.6	+2.1
KUMA	55.9	64.0	+8.1
アルファメタル	47.7	51.8	+4.0
連結調整(機械売上、関連帯鋼が主体)	▲20.7	▲31.7	▲11.0

営 業 利 益	予想	実績	影響額
丸一単体	147.1	155.2	+8.2
MAC	3.6	3.7	+0.1
MKK USA INC.	6.6	7.9	+1.3
MOST	3.7	4.0	+0.4
MMX	4.7	4.7	▲0.0
SUNSCO(含 Hanoi)	4.6	3.9	▲0.7
KUMA	6.5	7.0	+0.5
アルファメタル	1.5	0.9	▲0.6
その他国内子会社	14.0	18.0	+4.1
のれん	0.0	0.0	+0.0
連結調整	3.7	2.9	▲0.9

経 常 利 益	予想	実績	影響額
丸一単体	181.7	192.0	+10.3
MAC	4.1	4.3	+0.1
MKK USA INC.	6.1	7.3	+1.2
MOST	3.7	4.4	+0.7
MMX	4.4	4.7	+0.3
SUNSCO(含 Hanoi)	6.8	6.5	▲0.3
KUMA	6.3	7.0	+0.7
アルファメタル	1.6	1.0	▲0.6
その他国内子会社	17.4	21.5	+4.1
持分法適用関連会社	4.7	6.4	+1.7
連結調整	▲24.9	▲25.2	▲0.3

親会社株主に帰属する四半期純利益	予想	実績	影響額
丸一単体	129.6	138.3	+8.7
MAC	2.5	3.2	+0.8
MKK USA INC.	5.5	7.3	+1.8
MOST	2.2	4.4	+2.1
MMX	3.1	2.7	▲0.4
SUNSCO(含 Hanoi)	6.0	6.0	+0.1
KUMA	4.4	4.6	+0.2
アルファメタル	1.1	0.7	▲0.4
その他国内子会社	11.9	14.7	+2.7
連結調整	▲23.3	▲24.1	▲0.8

# 連結営業成績 主要会社2月開示(予想)と実績との差額



(単位 億円)

2018年2月開示予想					2018年3月期通期実績							
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
						差額		差額		差額		差額
丸一鋼管	936.1	147.1	181.7	129.6	956.0	19.9	155.2	8.2	192.0	10.3	138.3	8.7
MAC	74.8	3.6	4.1	2.5	77.0	2.2	3.7	0.1	4.3	0.1	3.2	0.8
MKK USA INC.	116.4	6.6	6.1	5.5	118.3	1.9	7.9	1.3	7.3	1.2	7.3	1.8
MOST	52.9	3.7	3.7	2.2	54.0	1.0	4.0	0.4	4.4	0.7	4.4	2.1
MMX	21.5	4.7	4.4	3.1	21.7	0.3	4.7	▲0.0	4.7	0.3	2.7	▲0.4
SUNSCO (含Hanoi)	249.5	4.6	6.8	6.0	251.6	2.1	3.9	▲0.7	6.5	▲0.3	6.0	0.1
KUMA	55.9	6.5	6.3	4.4	64.0	8.1	7.0	0.5	7.0	0.7	4.6	0.2
アルファメタル	47.7	1.5	1.6	1.1	51.8	4.0	0.9	▲0.6	1.0	▲0.6	0.7	▲0.4
その他 国内子会社	21.1	14.0	17.4	11.9	21.1	0.0	18.0	4.1	21.5	4.1	14.7	2.7
持分法適用 関連会社			4.7						6.4	1.7		
のれん代		0.0					0.0	0.0				
連結調整	▲41.9	3.7	▲24.9	▲23.3	▲52.9	▲11.0	2.9	▲0.9	▲25.2	▲0.3	▲24.1	▲0.8
合計	1,534.0	196.0	212.0	143.0	1,562.7	28.7	208.3	12.3	229.9	17.9	157.8	14.8



# 連結営業成績 貸借対照表 前期対比



【単位 億円】

	2018/3 月期 通期		
	前期末	当期金額	差 額
流 動 資 産	1,531	1,596	+64.9
( 現 金 及 び 預 金 )	885	584	▲301.0
( 受 手 ・ 売 掛 金 )	330	365	+35.3
( 棚 卸 資 産 )	227	275	+48.0
( そ の 他 )	89	371	+282.5
固 定 資 産	1,534	1,568	+34.8
( 有 形 固 定 資 産 )	830	806	▲24.0
( 無 形 固 定 資 産 )	19	18	▲0.7
( 投 資 そ の 他 の 資 産 )	685	744	+59.4
資 産 合 計	3,065	3,164	+99.7
流 動 負 債	332	347	+15.0
( 支 手 ・ 買 掛 金 )	170	184	+14.5
( 短 期 借 入 金 )	69	63	▲5.3
( 未 払 法 人 税 等 )	32	30	▲2.0
( そ の 他 )	61	69	+7.7
固 定 負 債	141	125	▲16.2
負 債 合 計	472	471	▲1.2
純 資 産	2,592	2,693	+100.8
( 資 本 金 )	96	96	+0.0
( 資 本 剰 余 金 )	158	159	+1.0
( 利 益 剰 余 金 )	2,397	2,485	+87.8
( 自 己 株 式 )	▲270	▲271	▲0.9
(その他有価証券評価差額)	107	124	+16.2
( 為 替 調 整 勘 定 )	0	▲6	▲6.0
(退職給付にかかる調整額)	▲1	▲1	+0.5
( 新 株 予 約 権 )	1	2	+0.2
( 少 数 株 主 持 分 )	103	105	+1.9
負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,065	3,164	+99.7

## 流 動 資 産 増 減 要 因

現金及び預金	国内	▲303.0	海外	+0.2	連結調整	+1.8
受手・売掛金	国内	+70.5	海外	▲0.7	連結調整	▲34.5
たな卸資産	国内	+19.7	海外	+27.8	連結調整	+0.4
その他	子会社NCD	+239.6	その他	+55.8	連結調整	▲12.8

## 固 定 資 産 増 減 要 因

有形固定資産	丸一	▲6.5	国内子会社	+6.3	MOST	▲0.5
	MAC	▲0.2	MKK USA INC.	▲3.2	SUNSCO	▲19.6
	KUMA	▲1.7	MMX	▲1.8	連結調整	+3.3
無形固定資産	丸一	+2.2	子会社	▲2.9	連結調整	+0.0
投資その他の資産	国内	+56.6	海外	▲0.4	連結調整	+3.2

## 流 動 負 債 増 減 要 因

支手・買掛金	国内	+43.9	海外	+14.6	連結調整	▲44.0
短期借入金	アルファメタル	+0.4	SUNSCO	▲7.0	MKK USA INC.	+2.6
	KUMA	+0.0	MMX	▲1.3	連結調整	+0.0
未払法人税等	丸一	▲0.6	子会社	▲1.1	連結調整	▲0.4
その他	丸一	+2.1	子会社	+3.5	連結調整	+2.1

## 固 定 負 債 増 減 要 因

固定負債	丸一	+6.8	国内子会社	▲0.1	連結調整	+0.0
	SUNSCO	▲19.5	KUMA	+0.1	MKK USA INC.	▲3.3
	MMX	+0.0	MAC	▲0.2	MOST	+0.0

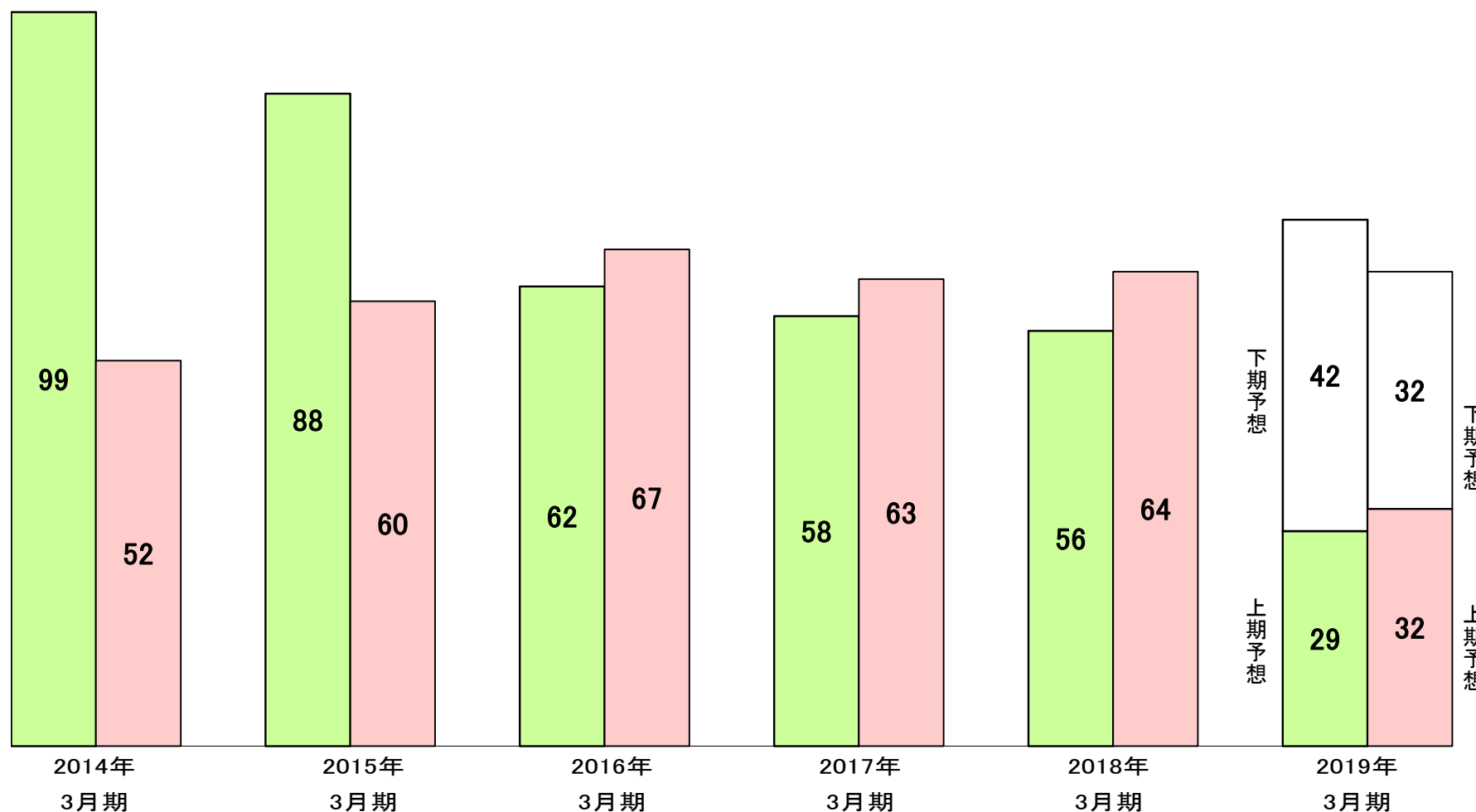
## 純 資 産 増 減 要 因

利益剰余金	国内	+72.7	海外	+17.9	連結調整	▲2.8
その他有価証券評価差額金	丸一	+16.2	子会社	+0.0	連結調整	+0.0
為替調整勘定	16/12月末 116.49円/US\$ → 17/6月末 112.00円/US\$					

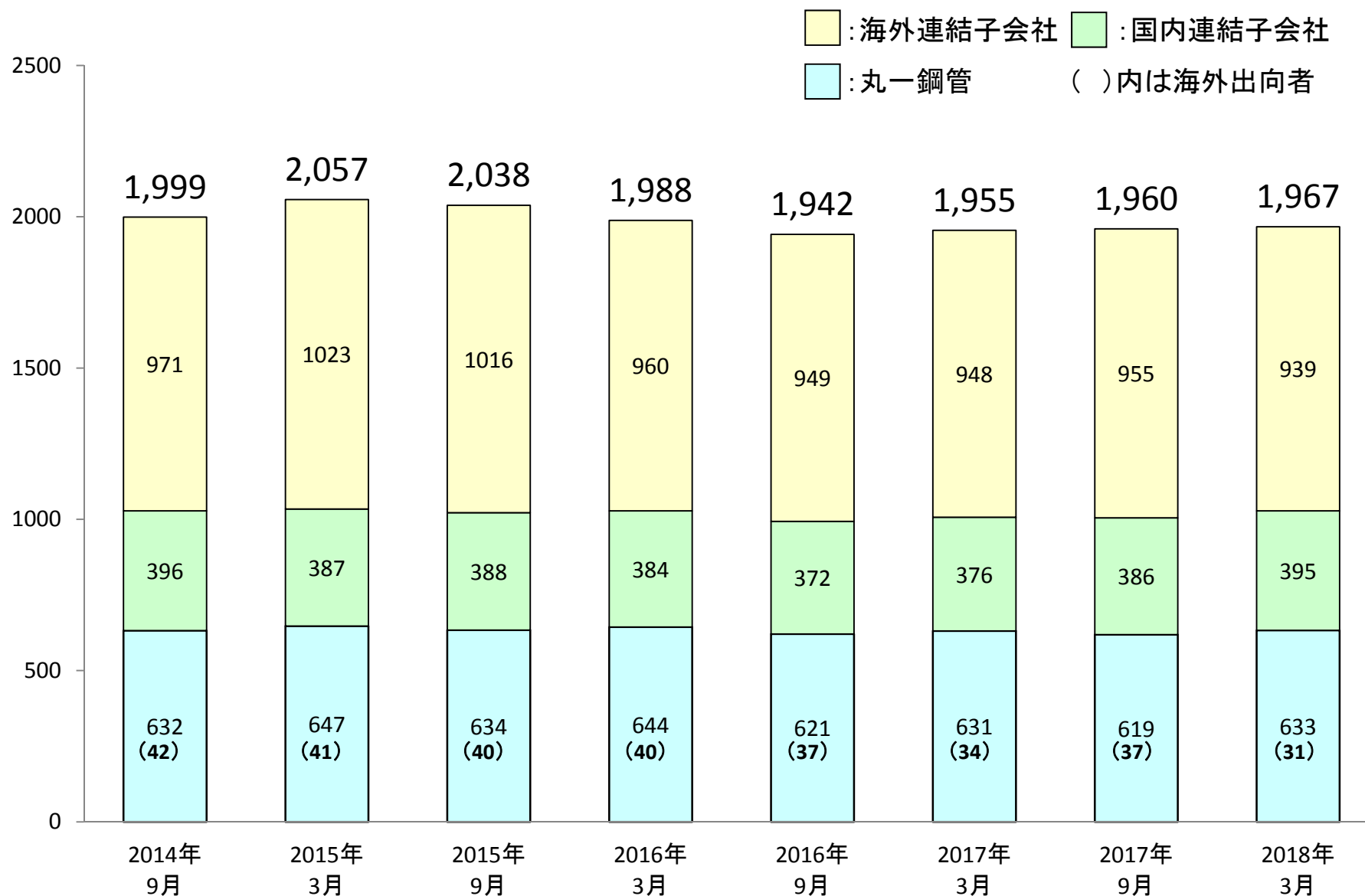
# 連結営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位:億円】

- 減価償却費
- 設備投資額



# 従業員数の推移

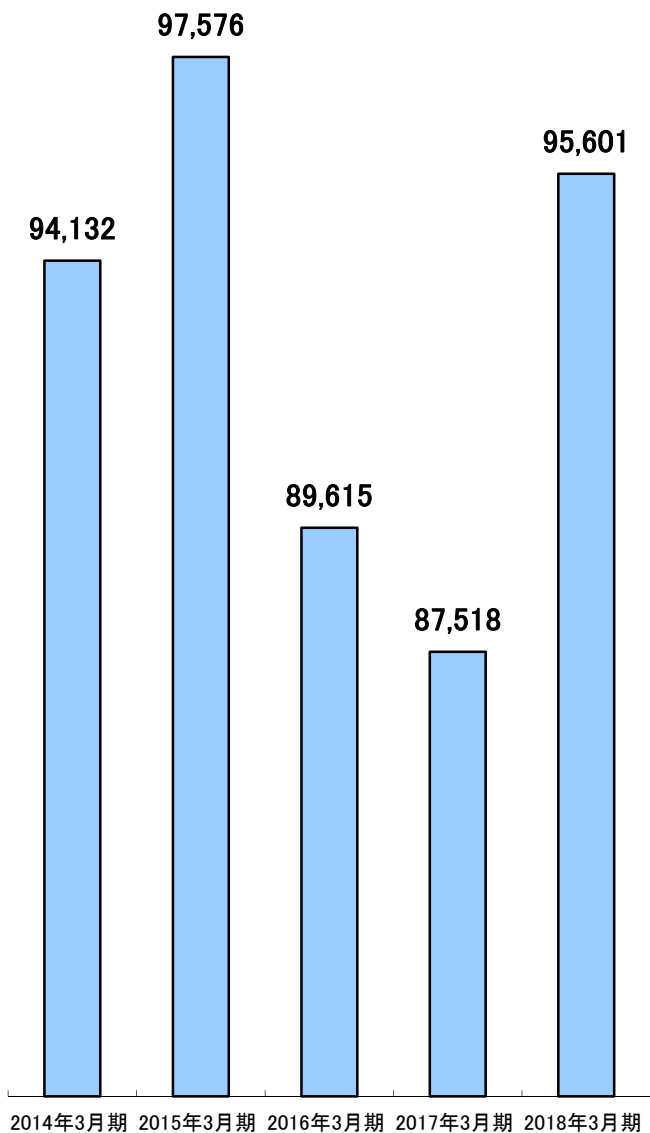


## Ⅱ. 2018年3月期 単体決算概要

# 単体経営成績

## 売上の状況

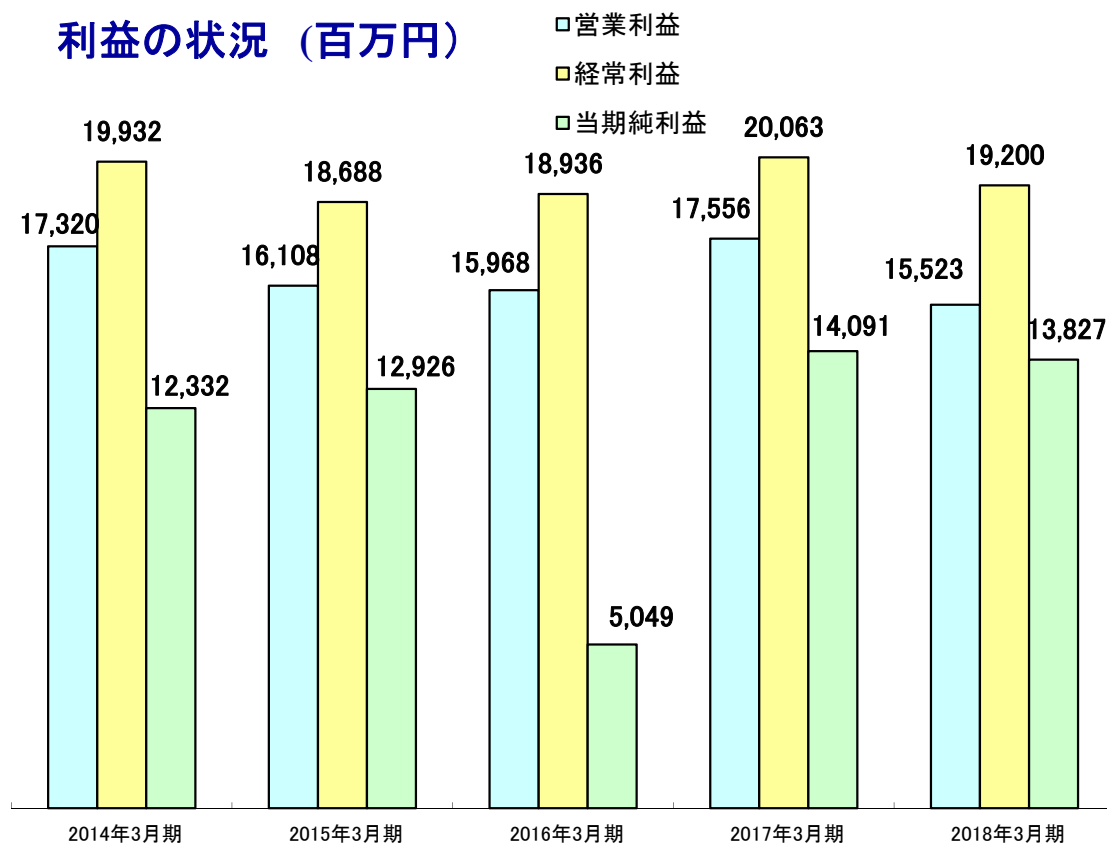
(百万円)



【単位 百万円】

	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績	増減率	2月発表 予想	増減率
売上高	87,518	95,601	+9.2%	93,607	+2.1%
営業利益	17,556	15,523	▲ 11.6%	14,708	+5.5%
経常利益	20,063	19,200	▲ 4.3%	18,171	+5.7%
当期純利益	14,091	13,827	▲ 1.9%	12,958	+6.7%

## 利益の状況 (百万円)



# 単体経営成績 損益計算書

	2014年3月期 通 期		2015年3月期 通 期		2016年3月期 通 期		2017年3月期 通 期		2018年3月期 通 期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	94,132	100.0%	97,576	100.0%	89,615	100.0%	87,518	100.0%	95,601	100.0%
売上原価	70,265	74.6%	74,875	76.7%	67,193	75.0%	63,589	72.7%	73,616	77.1%
売上総利益	23,867	25.4%	22,700	23.3%	22,422	25.0%	23,928	27.3%	21,985	23.0%
販売費及び一般管理費	6,547	7.0%	6,591	6.8%	6,453	7.2%	6,371	7.3%	6,461	6.8%
営業利益	17,320	18.4%	16,108	16.5%	15,968	17.8%	17,556	20.1%	15,523	16.3%
営業外収益	2,999	3.2%	2,900	3.0%	3,463	3.9%	3,088	3.5%	4,140	4.3%
営業外費用	387	0.4%	320	0.3%	494	0.6%	582	0.7%	463	0.5%
経常利益	19,932	21.2%	18,688	19.2%	18,936	21.1%	20,063	22.9%	19,200	20.1%
特別利益	3,431	3.6%	823	0.8%	1,944	2.2%	195	0.2%	298	0.3%
特別損失	4,070	4.3%	40	0.0%	9,212	10.3%	368	0.4%	28	0.0%
税引前当期純利益	19,293	20.5%	19,471	20.0%	11,669	13.0%	19,890	22.7%	19,470	20.4%
法人税等	6,707	7.1%	6,065	6.2%	6,833	7.6%	5,888	6.7%	5,618	5.9%
法人税等調整額	253	0.3%	479	0.5%	▲ 213	▲ 0.2%	▲ 89	▲ 0.1%	24	0.0%
当期純利益	12,332	13.1%	12,926	13.2%	5,049	5.6%	14,091	16.1%	13,827	14.5%

# 単体経営成績 損益計算書 前期実績との差額要因

【単位 億円】

	2018 年 3 月 期			
	前期	今期	増減	増減率
売上高	875.2	956.0	+80.8	+9.2%
営業利益	175.6	155.2	▲20.3	▲11.6%
(受取配当金・債券利息等)	18.0	28.6	+10.6	
(家賃収入)	6.9	7.3	+0.4	
(ロイヤリティ収入)	4.3	4.0	▲0.3	
(その他営業外収益)	1.7	1.5	▲0.3	
(賃貸費用)	4.5	4.2	▲0.3	
(その他営業外費用)	1.4	0.5	▲0.9	
経常利益	200.6	192.0	▲8.6	▲4.3%
(投資有価証券売却益)	0.0	0.8	+0.8	
(固定資産売却益)	0.0	2.2	+2.2	
(その他特別利益)	1.9	0.0	▲1.9	
(有価証券売却損)	1.2	0.1	▲1.2	
(有価証券評価損)	0.0	0.0	+0.0	
(固定資産除去費・撤去費)	0.5	0.2	▲0.3	
(その他特別損失)	1.9	0.0	▲1.9	
税金等調整前四半期純利益	198.9	194.7	▲4.2	▲2.1%
(法人税等)	58.9	56.2	▲2.7	
(法人税等調整額)	▲0.9	0.2	+1.1	
当期純利益	140.9	138.3	▲2.6	▲1.9%

## 売上高 利益影響額

国内パイプ販売数量増	2.7億円
国内パイプ販売単価上昇	72.6億円
輸出パイプ販売数量減	▲1.1億円
輸出パイプ販売単価上昇	1.0億円
帯鋼販売数量増	1.5億円
帯鋼販売単価上昇	13.9億円
特品事業部	5.3億円
関連帯鋼	▲16.1億円
機械その他	1.0億円

## 営業利益 利益影響額

総販売数量増	0.4億円
総販売単価上昇	78.1億円
売上原価増	▲98.1億円
販売費及び一般管理費増	▲0.7億円

## 経常利益 利益影響額

営業利益より	▲20.3億円
受取配当金・有価証券利息等増	10.6億円
その他営業外収益増	▲0.1億円
営業外費用減	1.2億円

## 税金等調整前四半期純利益 利益影響額

経常利益より	▲8.6億円
投資有価証券売却益	0.8億円
固定資産売却益増	2.2億円
投資有価証券売却損増	1.2億円
有価証券評価損減	0.0億円
固定資産除去費・撤去費減	0.3億円
その他項目	▲0.0億円

## 四半期純利益 利益影響額

税引前当期純利益より	▲4.2億円
法人税等増	2.7億円
法人税等調整額	▲1.1億円

# 単体営業成績 損益計算書 2月開示(予想)との差額主要因



【単位 億円】

	2018年3月期 通期			
	2月開示 通期予想	通期実績	差 額	増 減 率
売 上 高	936.1	956.0	+19.9	+2.1%
営 業 利 益	147.1	155.2	+8.2	+5.5%
経 常 利 益	181.7	192.0	+10.3	+5.7%
税金等調整前 当期純利益	184.2	194.7	+10.5	+5.7%
当 期 純 利 益	129.6	138.3	+8.7	+6.7%

## 売 上 高 増 減

国内パイプ販売数量	▲0.8億円
国内パイプ販売単価	+10.7億円
輸出パイプ販売数量	+1.4億円
輸出パイプ販売単価	+0.0億円
帯鋼販売数量	+1.1億円
帯鋼販売単価	▲0.1億円
特品事業部	+0.5億円
関連帯鋼	+7.0億円
機械その他	+0.1億円

## 営 業 利 益 増 減

全体販売数量要因	+0.4億円
全体販売単価要因	+17.4億円
(内国内パイプ単価要因)	(+12.1億円)
売上原価	▲11.2億円
販管費	+1.6億円

## 経 常 利 益 増 減

営業利益より	+8.2億円
受取配当金・有価証券利息等	+1.6億円
その他営業外収益	+0.4億円
営業外費用	+0.2億円

## 税 引 前 利 益 増 減

経常利益より	+10.3億円
投資有価証券売却益	+0.1億円
固定資産売却益	+0.0億円
固定資産除去費・撤去費	+0.2億円
投資有価証券売却損	▲0.1億円
その他	+0.0億円

## 四 半 期 純 利 益 増 減

税引前利益より	+10.5億円
法人税等	▲1.6億円
法人税等調整額	▲0.2億円



# 単体営業成績 貸借対照表 前期対比

【単位 億円】

	2018年3月期 通期		
	前 期	今 期	差 額
流 動 資 産	965.4	1,040.2	+74.8
( 現 金 及 び 預 金 )	547.6	498.0	▲49.6
( 受 手 ・ 売 掛 金 )	280.1	342.3	+62.2
( 棚 卸 資 産 )	88.7	100.3	+11.6
( そ の 他 )	49.1	99.6	+50.5
固 定 資 産	1,305.1	1,349.3	+44.2
( 有 形 固 定 資 産 )	446.1	439.6	▲6.5
( 無 形 固 定 資 産 )	0.4	2.6	+2.2
( 投 資 そ の 他 の 資 産 )	858.6	907.1	+48.5
資 産 合 計	2,270.5	2,389.5	+118.9
流 動 負 債	194.5	222.1	+27.6
( 支 手 ・ 買 掛 金 )	128.4	154.5	+26.1
( 未 払 法 人 税 等 )	26.7	26.1	▲0.6
( そ の 他 )	39.4	41.5	+2.1
固 定 負 債	61.0	67.8	+6.8
負 債 合 計	255.5	289.9	+34.4
純 資 産	2,015.1	2,099.6	+84.5
( 資 本 金 )	96.0	96.0	+0.0
( 資 本 剰 余 金 )	146.3	147.3	+1.0
( 利 益 剰 余 金 )	1,941.2	2,009.3	+68.0
( 自 己 株 式 )	▲269.7	▲270.6	▲0.9
( その他有価証券評価差額 )	99.8	115.9	+16.2
( 新 株 予 約 権 )	1.4	1.7	+0.2
負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,270.5	2,389.5	+118.9

## 流動資産

現金及び預金	▲49.6				
税前利益	+194.7	減価償却	+25.3	自己株購入	+0.0
株式関連	+10.7	債券関連	▲50.0	運転資金	▲47.8
配当・納税	▲134.9	設備投資	▲27.9	関係会社株式	+0.0
売上債権	+62.2			NCD預入	▲4.9
受取手形	+2.6	売掛金	+59.6	投信購入	▲29.9
たな卸資産	+11.6			その他	+15.1
製品	+5.4	原材料	+6.1		
その他	+50.5				
短期有証	+40.1	その他	+10.4		

## 固定資産

有形固定資産	▲6.5				
新規投資	+18.8	減価償却	▲25.3		
投資その他の資産	+48.5				
投資有価証券評価差額金	+24.7	株式関係	▲10.7	債券関係	+9.4
投資有価証券評価損	+0.0	その他	+25.1		

## 流動負債

支手・買掛金	+26.1				
支手電債	+0.2	買掛金	+25.9		
その他	+2.1				
設備未払・設備支手	+1.5	その他	+0.6		

## 固定負債

固定負債	+6.8				
退職給付引当金	+0.4	繰延税金固定負債	+6.3	その他	+0.0

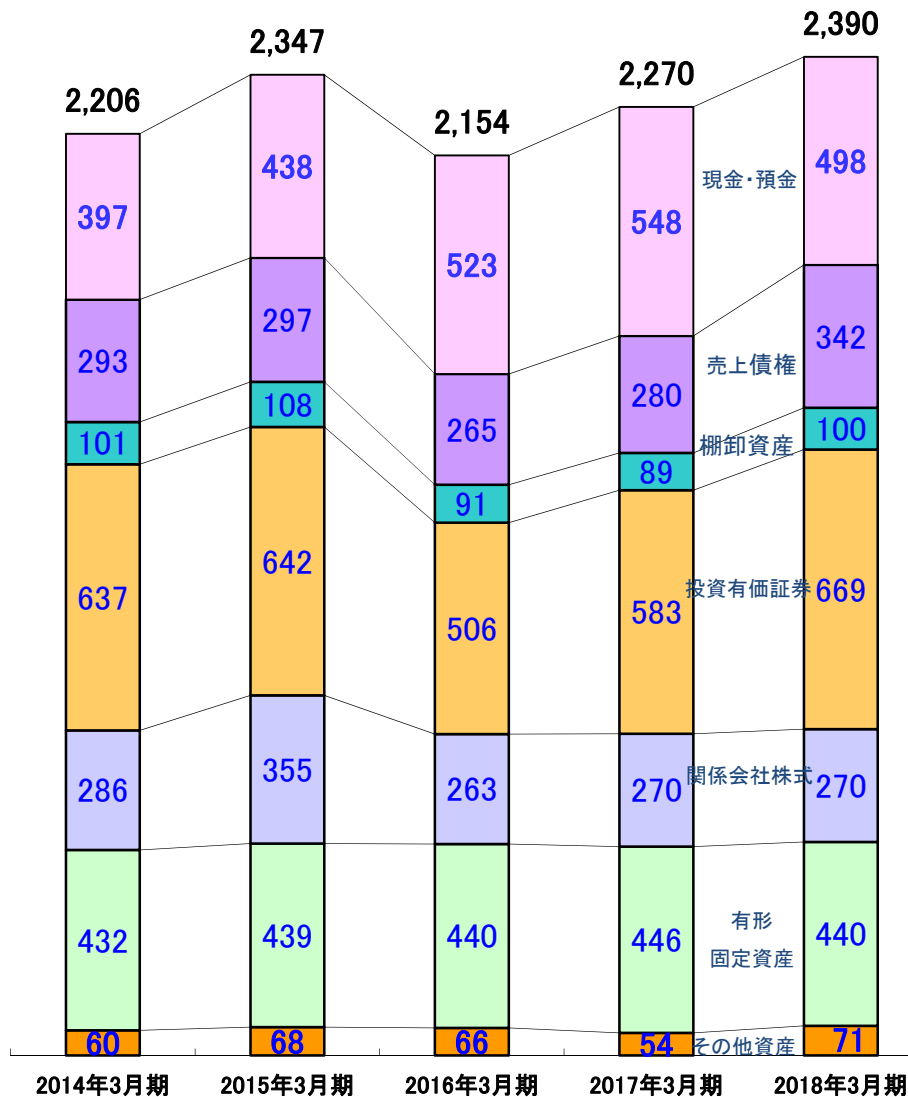
## 純資産

利益剰余金	+68.0				
当期純利益	+138.0	配当金	▲49.2	中間配当金	▲20.7
その他有価証券評価差額金	+16.4			自己株処分差損	+0.0
債券・投信	▲0.1	上場株式	+19.9	海外上場株式	▲3.4

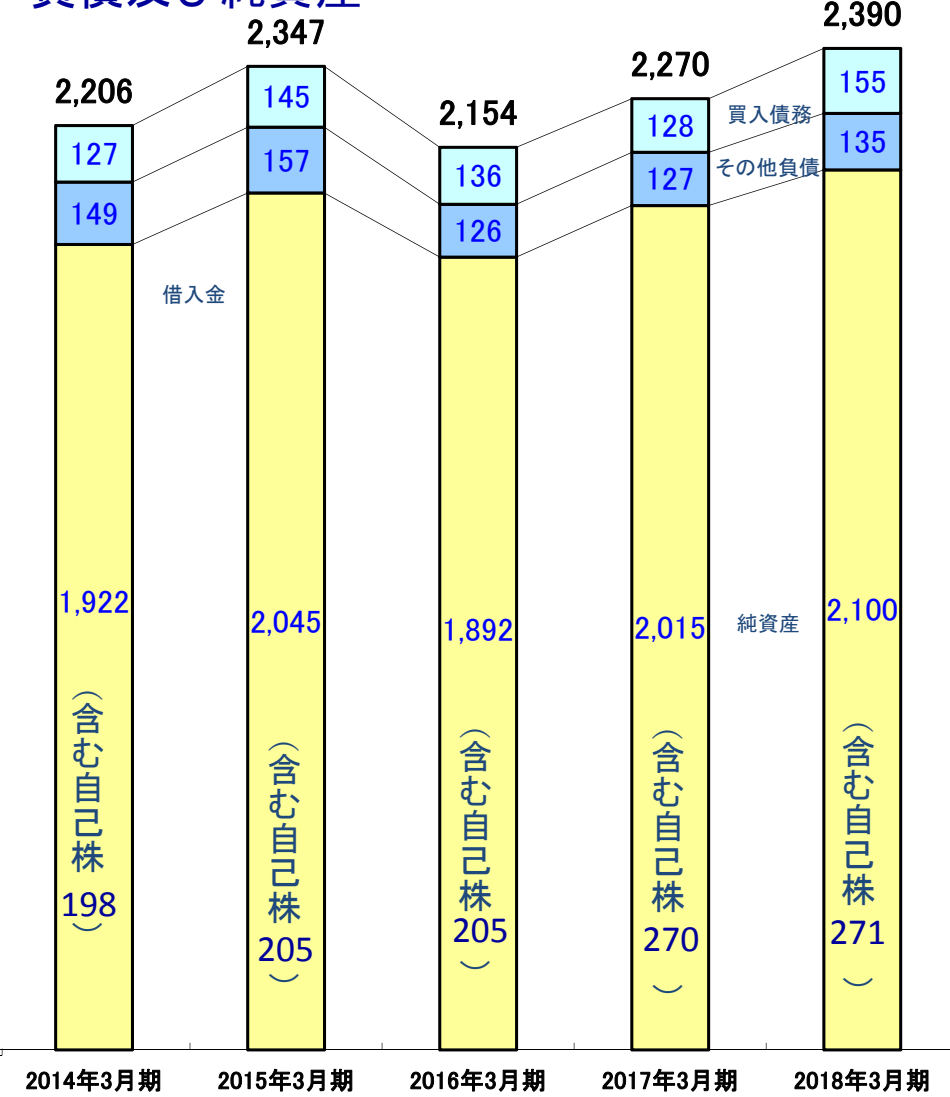
# 単体営業成績 貸借対照表の推移

## 資産

【単位: 億円】



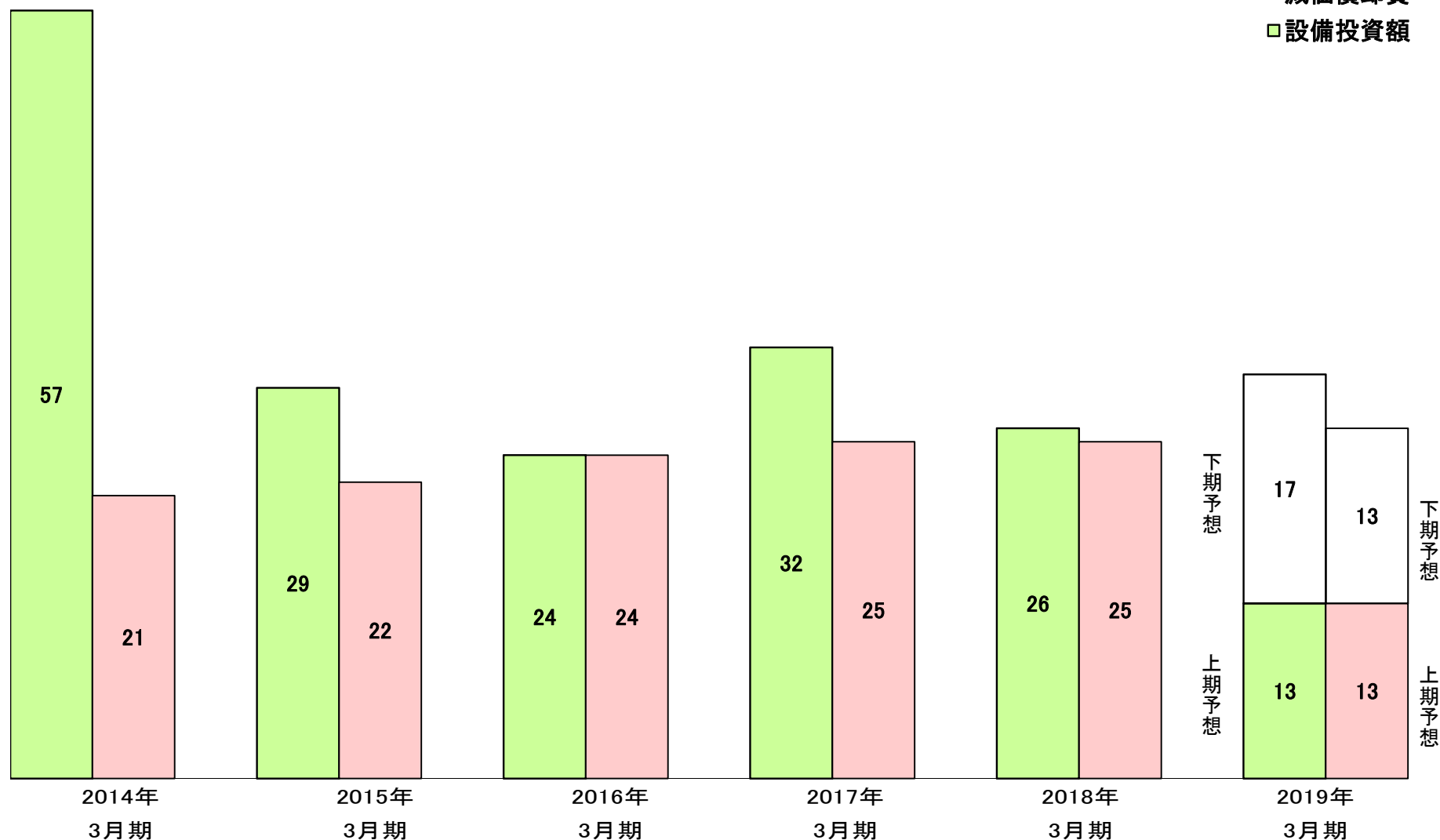
## 負債及び純資産



# 単体営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位:億円】

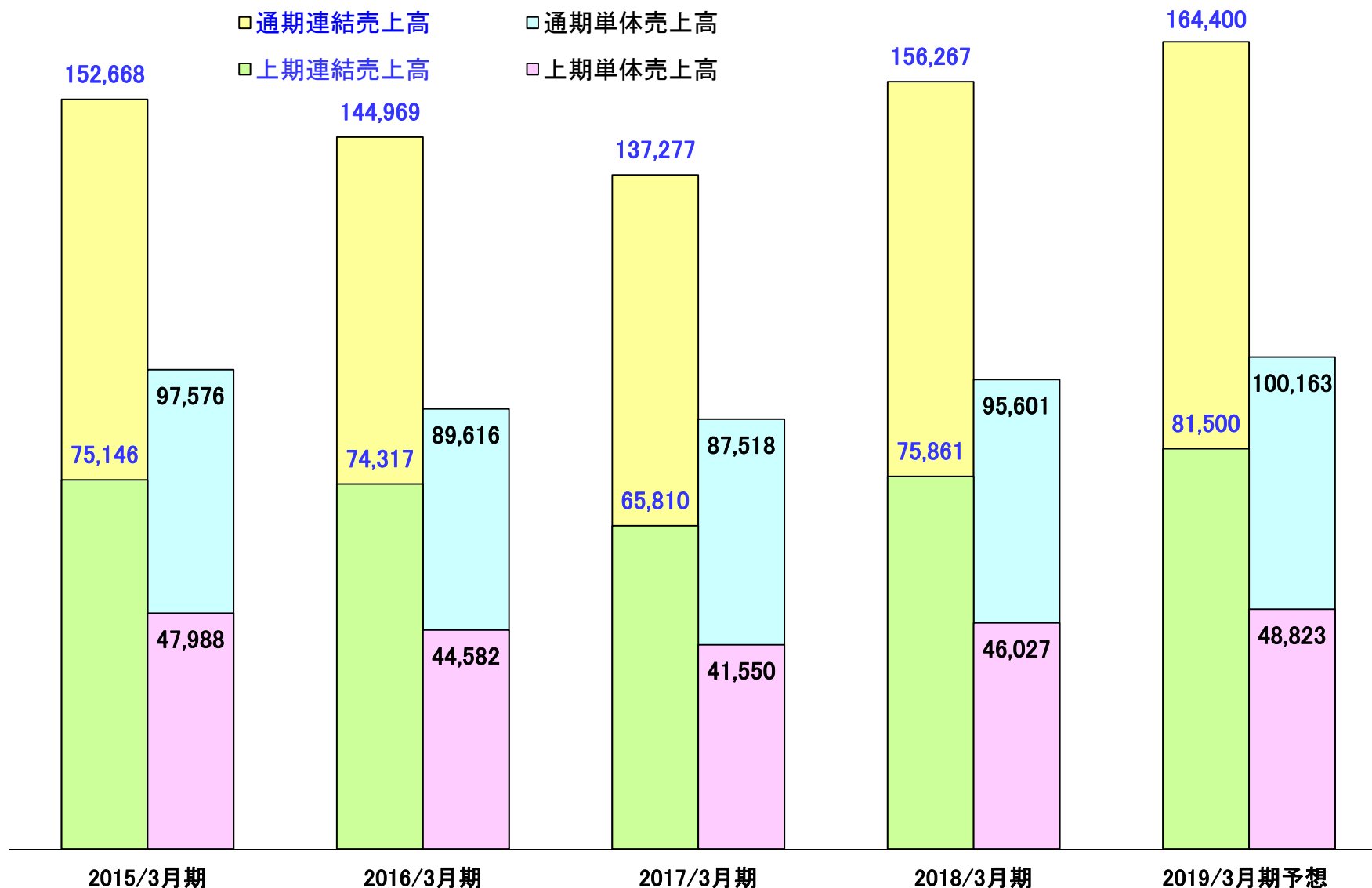
□ 減価償却費  
□ 設備投資額



## Ⅲ. 2019年3月期 業績予想

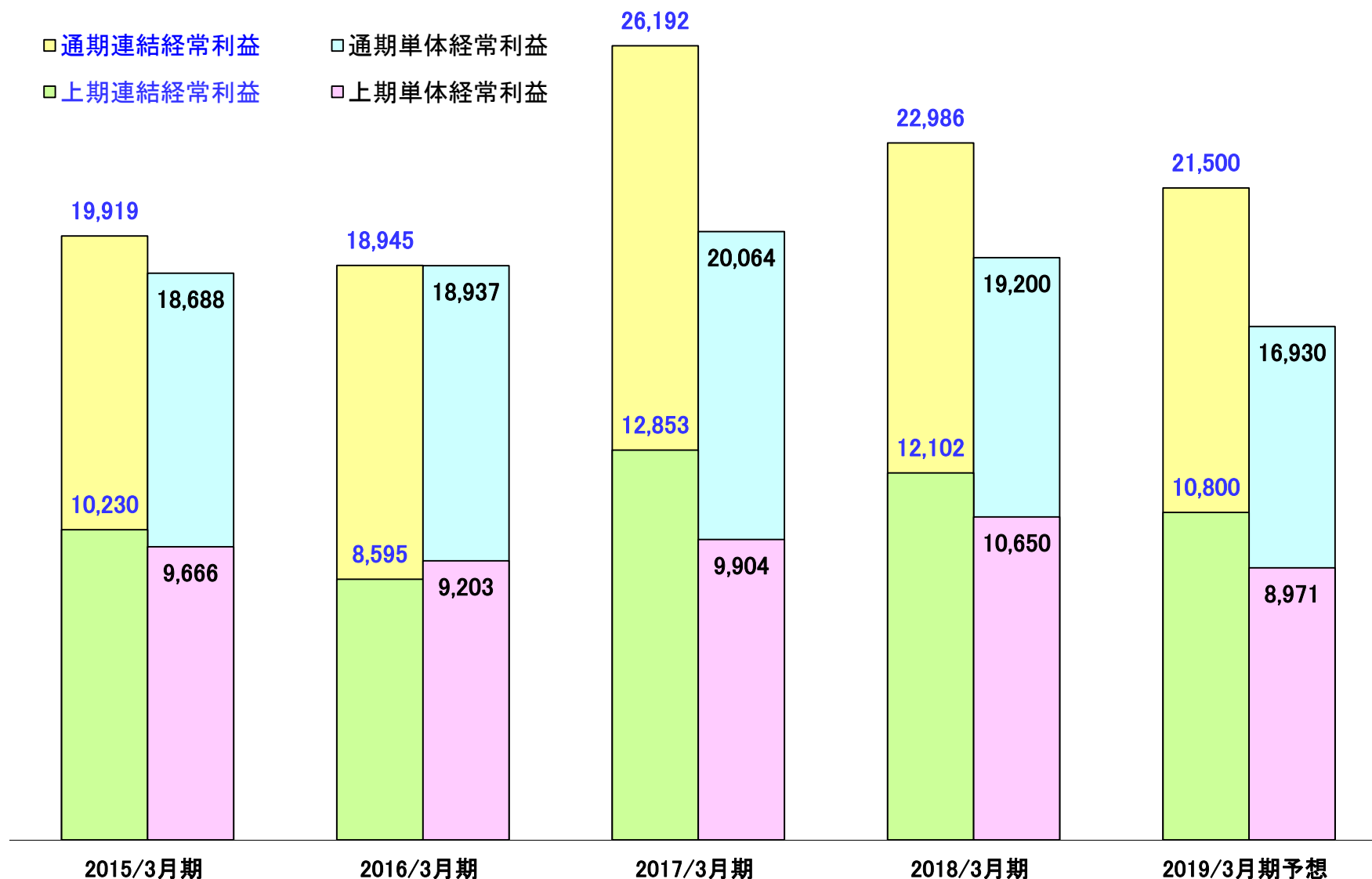
# 連結及び単体売上高 実績と予想

【単位:百万円】



# 連結及び単体経常利益 実績と予想

【単位：百万円】



# 連結営業成績予想 セグメント別 第5次中計目標対比



【単位 百万円】

	2019年3月期 予想				第5次中計 2021年3月期 目標			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	102,672	62.5%	15,959	79.4%	106,000	60.6%	18,400	76.7%
北米	27,711	16.9%	2,081	10.4%	32,000	18.3%	2,600	10.8%
アジア	34,017	20.7%	2,060	10.2%	37,000	21.1%	3,000	12.5%
調整額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	164,400	100.0%	20,100	100.0%	175,000	100.0%	24,000	100.0%

## 連結及び単体利益予想

連結決算予想	2019年3月期予想				2018年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期予想	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	81,500	82,900	164,400	-	156,267	5.2%
営業利益	9,800	10,300	20,100	12.2%	20,827	▲3.5%
経常利益	10,800	10,700	21,500	13.1%	22,986	▲6.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,200	7,100	14,300	8.7%	15,777	▲9.4%

【単位 百万円】

単体決算予想	2019年3月期予想				2018年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期予想	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	48,823	51,340	100,163	-	95,601	4.8%
営業利益	6,719	7,125	13,844	13.8%	15,523	▲10.8%
経常利益	8,972	7,959	16,931	16.9%	19,200	▲11.8%
当期純利益	6,212	5,491	11,703	11.7%	13,828	▲15.4%



# 連結主要会社別通期予想 2019年3月期



(単位 百万円)

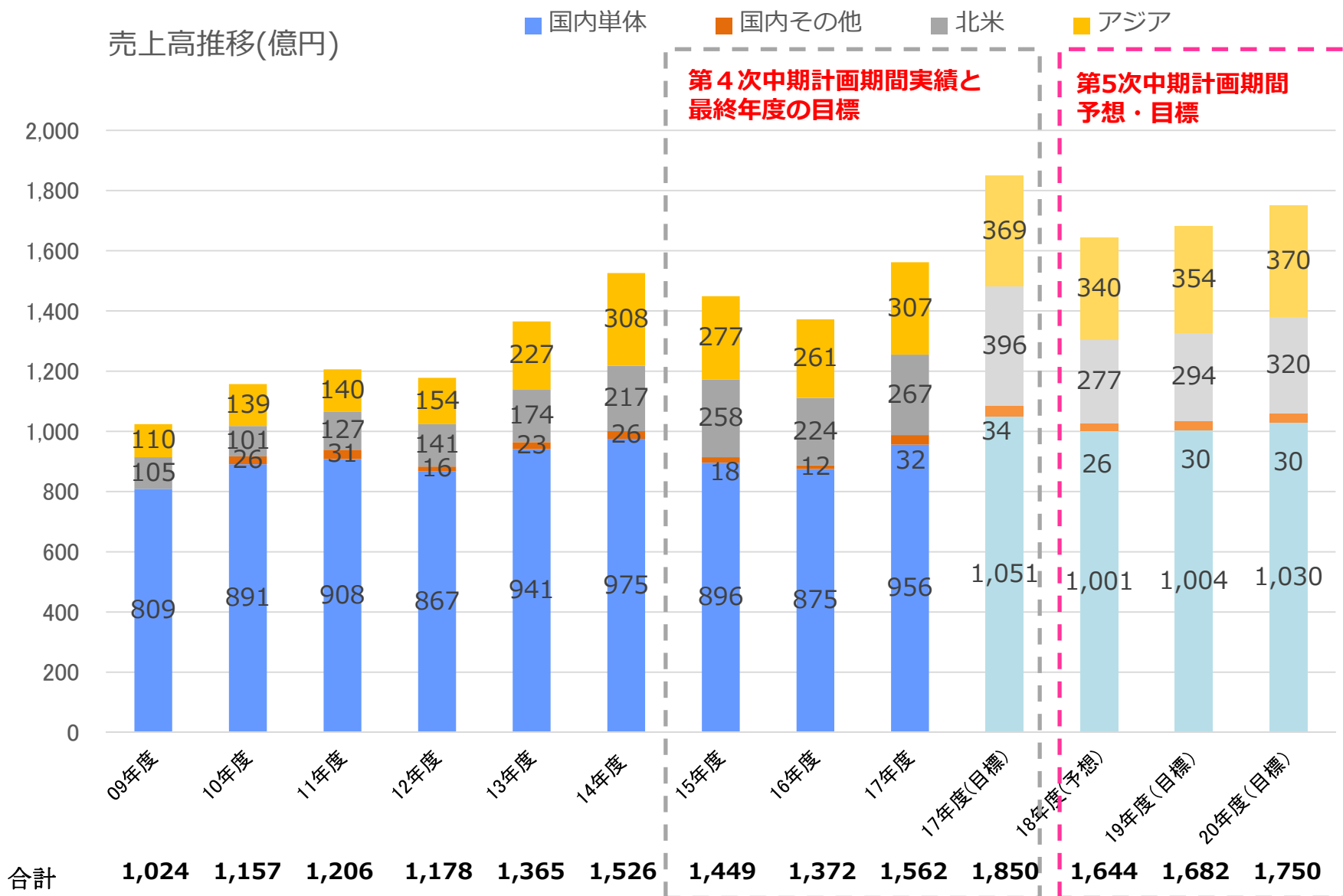
	85 期 上 期 予 想								85 期 通 期 予 想							
	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属する 当期純利益		売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比
丸 一 鋼 管	48,823	2,795	6,719	▲1,313	8,972	▲1,678	6,212	▲1,508	100,163	4,562	13,844	▲1,679	16,931	▲2,269	11,703	▲2,125
M A C	4,323	474	353	145	374	139	224	83	7,629	▲71	520	148	554	128	332	7
MKK USA INC.	6,486	274	392	▲195	375	▲186	335	▲169	12,565	736	702	▲85	665	▲65	593	▲141
M O S T	2,918	236	226	▲4	212	▲24	127	▲15	5,266	▲130	382	▲20	368	▲69	221	▲216
M M X	975	▲150	221	▲58	218	▲44	153	▲30	2,251	78	477	7	473	2	331	60
SUNSCO (含 Hanoi)	13,138	1,490	420	147	284	▲77	218	▲134	27,391	2,235	1,373	981	1,170	520	846	241
K U M A	3,382	405	352	▲13	340	▲14	248	11	6,626	222	687	▲14	664	▲39	485	26
アルファ メタル	2,559	57	71	▲4	77	▲5	54	▲3	5,285	107	173	85	185	83	129	61
その他 国内子会社	1,006	▲30	745	22	1,018	▲27	708	▲8	2,120	5	1,527	▲277	1,817	▲333	1,263	▲203
持分 法益					119	▲79							430	▲211		
のれん代			0	0							0	0				
連結調整	▲2,110	87	301	17	▲1,189	694	▲1,078	814	▲4,896	390	415	129	▲1,757	766	▲1,602	812
合 計	81,500	5,639	9,800	▲1,257	10,800	▲1,302	7,200	▲958	164,400	8,133	20,100	▲727	21,500	▲1,486	14,300	▲1,477

## IV. 第5次中期経営計画初年度の見通し

# 第4次中期経営計画の目標と実績

	第4次中期経営計画			第4次中期経営計画 最終年度	第5次中期経営計画 最終年度
	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2017年度 目標	2020年度 目標
売上高 (億円)	1,449	1,372	1,562	1,850	1,750
営業利益 (億円)	170	245	208	225	240
営業利益率	11.7%	17.8%	13.3%	12%	13.7%
R O E	4.7%	7.4%	6.2%	6.5%以上	6.5%
株主還元率	255.2%	49.6%	48.2%	70%以上 (3年平均)	50.0%
	80.5% (3年平均)				
社会への利益還元	2,100万円	2,200万円	2,400万円	2,100万円 (3年平均)	3,000万円
	2,237万円 (3年平均)				

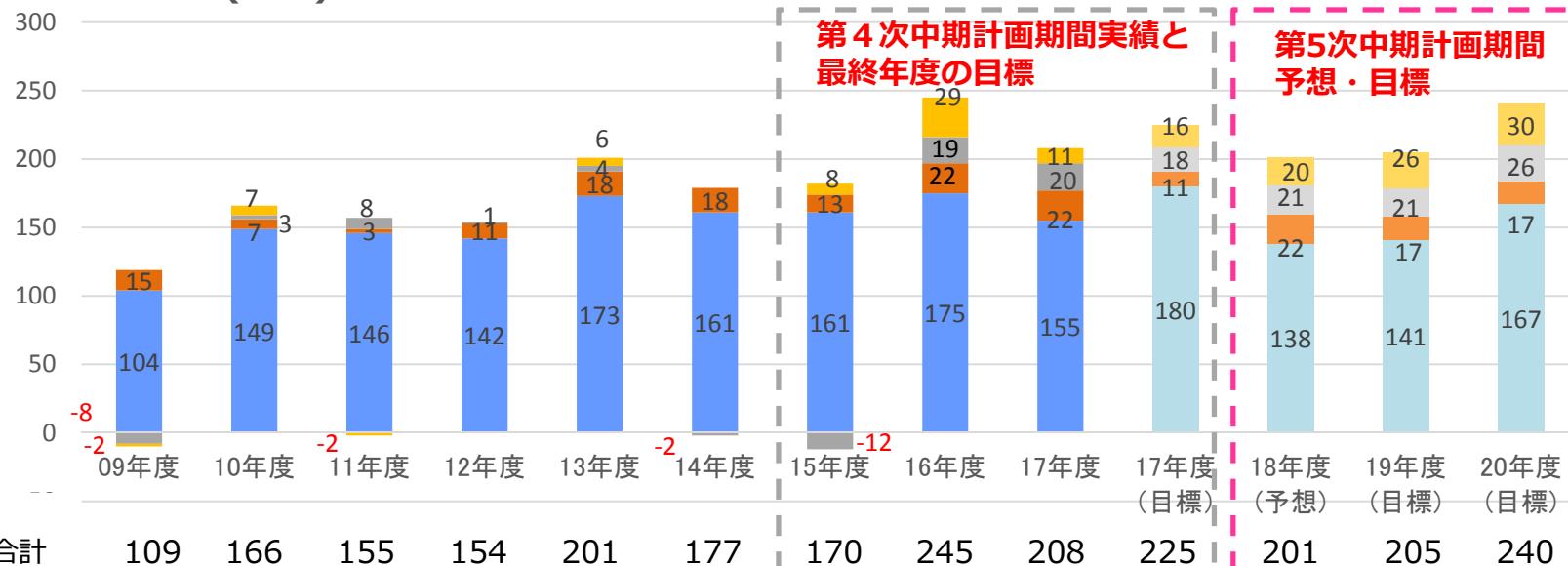
# 売上高目標と進捗状況



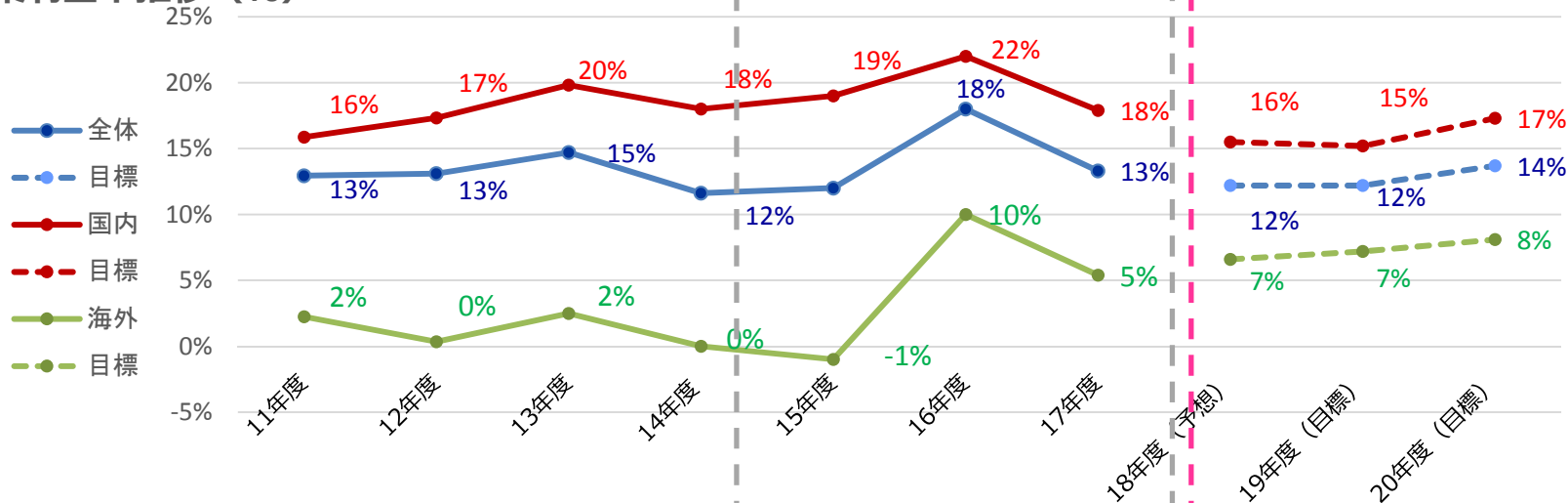
# 営業利益目標と進捗状況

営業利益推移(億円)

■ 国内単体 ■ 国内その他 ■ 北米 ■ アジア



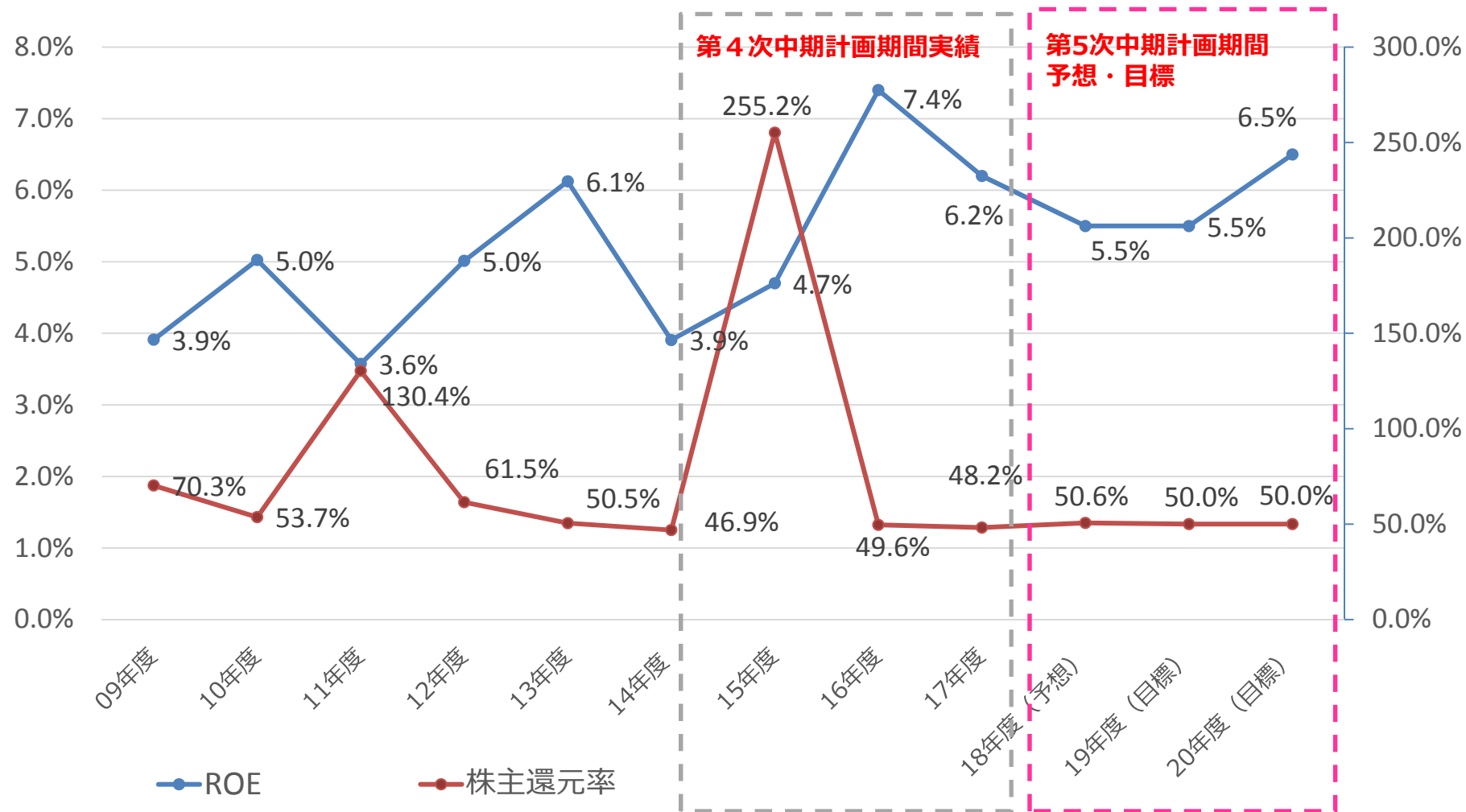
営業利益率推移 (%)



# 資本政策目標と進捗状況

## 第5次中期経営計画の目標

- 株主還元率（2018年度・2019年度・2020年度）⇒ 50.0%
- ROE目標：2018年度⇒5.3%、2019年度⇒5.5%、2020年度⇒6.5%



## 第5次中期経営計画期間の設備投資計画

(単位：億円)

		2018年度	2019年度	2020年度	3ヶ年計
		中計	中計	中計	中計合計
設備投資合計		77	70	63	210
国内 グループ	設備投資	49	51	30	130
	減価償却	34	36	37	107
海外 グループ	設備投資	28	19	33	80
	減価償却	36	36	37	109

### 主な設備投資計画（2018年度）

#### 国内

- 丸一鋼販 新潟営業所移転：9億円
- 堺工場 変電設備更新（1期～2期）：5億円
- 東京工場 No.1スリッター更新：4億円
- 鹿島特品工場 拡縮管加工設備新設：2億円
- 東京工場 2号機更新：2億円
- 詫間工場 圧延ライン更新：1億円

#### 海外

- 米国Leavitt社 2インチミル更新：4億円
- 米国MOST社 新工場建設：4億円
- 米国MOST社 2インチミル新設：4億円
- 米国MAC社 2インチミル更新：4億円
- 米国MAC社 新倉庫建設：2億円
- 米国Leavitt社 寸法切り設備新設：1億円

## 【国内】設備投資に関するトピックス

- 2017年11月 丸一鋼販 北陸営業所移転
- 2018年 1月 堺工場 1号機更新工事完了（ミル、切断機、面取機）  
（2015年より工期を3回に分けて推進中）
- 2018年 1月 堺工場 No.1スリッター更新工事完了
- 2018年 3月 東京工場 寸法切り工場新設（2018年 4月 設備移設工事完了）
- 2018年 4月 鹿島特品工場 拡縮管加工設備新設

### 【今後の予定】 生産性向上を目的としたリフレッシュ工事を主に実施

- 2018年 6月 東京工場 2号機更新工事完了
- 2018年中 詫間工場 圧延ライン更新工事（3回目）完了  
（2016年より開始。工期を3回に分けて推進中・既に2回完了）
- 2019年 2月 東京工場 No.1スリッター更新工事完了
- 2019年 3月 丸一鋼販 新潟営業所移転
- 2018年 堺工場 変電設備更新工事を実施  
～2019年（工期を2018年夏・2018年冬・2019年夏の3回に分けて推進）



## 【海外】設備投資に関するトピックス

2018年 3月 ベトナムSUNSCOハノイ社 第1工場建屋延長工事完了

2018年 3月 米国MAC社 製品倉庫建設完了

【今後の予定】

2018年 5月 米国MOST社 新工場建設完了

2018年 6月 米国Leavitt社 2インチミル更新工事完了

2018年10月 米国MOST社 2インチミル新設

2018年12月 米国MAC社 2インチミル更新工事完了

2019年 4月 メキシコMMX社切断工場建設・切断機増設完了

2019年 5月 フィリピンMPST社稼働予定

米国3社  
製品倉庫や工場棟の増築と  
小径管設備の新設や更新に  
より、販売力を強化



MAC社 新製品倉庫



MOST社 新工場

2018年度	2019年度	2020年度
<p><b>生産</b></p>	<p><b>設備保全システムの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備のメンテナンスを記録した作業日報をデータ化、分析することにより更新サイクルを把握。保守・点検作業を効率的に行い予防保全を図る（2017.11～堺工場で導入。過去1年分の手書き日報のデジタル化実施）</li> <li>・設備台帳を作成し、設備予備品の全社共有管理を実施予定</li> </ul>	
	<p><b>稼働率向上を目的とした製造の見える化</b></p> <p>設備の異常停止や不良発生データをデジタル管理し、停止原因や停止時間データを分析することで、製造計画と実績の乖離要因を把握、作業条件の整理を行い、安定した造管が可能となるよう現場へ展開（第1段階として堺工場の製管機で実験的に導入予定）</p>	
<p><b>事務</b></p>	<p><b>AIを活用した経理・人事総務用業務ソフトの導入</b></p>	

# 丸一鋼管グループのSDGsへの取組

丸一鋼管グループは、SDGs（持続可能な開発目標）への貢献の重要性を認識し、下記を達成すべき項目として掲げます。今後、第5次中期経営計画を推進する中で、当社の重要課題解決に向けグループ一丸となって取り組めるように、社内でSDGsの浸透を図ります。

**事業活動による価値創造**  
優れた品質の鋼管製品供給  
お客様のニーズに対応し信頼に応える

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

17 パートナリシップで目標を達成しよう

## 企業価値を支える基本的な考え方

多様な人材の活躍	環境への配慮 <b>E</b>	安全への対応強化 <b>S</b>	ガバナンス <b>G</b>	社会貢献活動 <b>S</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成に注力 <b>S</b></li> <li>ダイバーシティ文化の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー効率の向上</li> <li>省エネ</li> <li>資源の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働災害の撲滅</li> <li>安全教育</li> <li>社員の健康確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適時適切な情報開示</li> <li>経営の透明性の向上</li> <li>コンプライアンスの徹底</li> <li>BCPへの取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の教育、医療、文化活動、環境保護、スポーツ等幅広く支援</li> </ul>
<b>ESG課題に関連付けながら取り組む（ <b>E S G</b> で表示）</b>				

## ■ 高い配当性向の維持

### 【配当方針の堅持】

- ・ 個別損益計算書におけるみなし当期利益（※）の50%相当を年間配当とする  
 ※みなし当期利益：経常利益×（1-実効税率） 実効税率 2018年3月期：30.7%、  
 2019年3月期(予定)：30.5%、2020年3月期(予定)：30.5%、2021年3月期(予定)：30.5%
- ・ 一株あたり最低年間配当額は50円を維持

**【目標】** 最終年度2020年度に 株主還元率（単体）50.0%以上、ROE6.5%以上

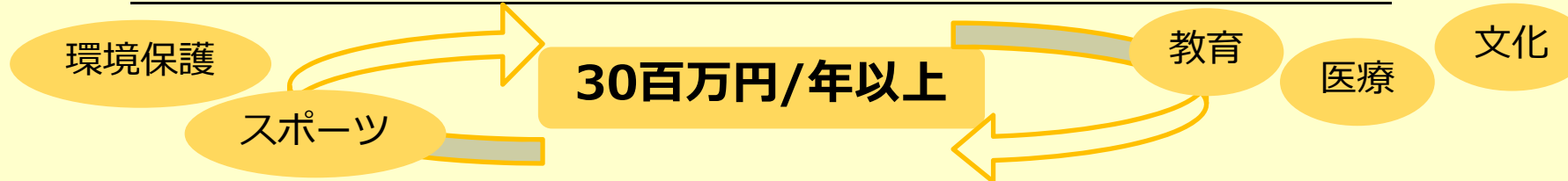
### （参考） 配当の実施状況

(( ))内は一株当たり配当：円 単位：百万円

	配当額			自社株買 株数/金額	当期純利益 (単体)	配当性向 (単体)	総還元率 (単体)	ROE (連結)
	中間配当額	期末配当額	年間配当額					
2016年3月期	(25.00) 2,094	(52.00) 4,303	(77.00) 6,396	2,000,000 株 6,491	5,050	126.7%	255.2%	4.7%
2017年3月期	(25.00) 2,069	(59.50) 4,923	(84.50) 6,992		14,091	49.6%	49.6%	7.4%
2018年3月期	(25.00) 2,071	(55.50) 4,598	(80.50) 6,669		13,828	48.2%	48.2%	6.2%
2019年3月期予想	(25.00) 2,071	(46.50) 3,852	(71.50) 5,923		11,703	50.6%	50.6%	5.5%
2021年3月期目標 (第5次中計最終年度)					14,200	50.0%	50.0%	6.5%

- ・ 自己株式取得 2015年7月 100万株、2016年1月 100万株

配当実施後の単体純利益の0.5%程度の社会貢献支出の継続



【これまでの実績  …2018年度も継続を決定（2018.5現在）】

国内

- 正倉院展に協賛（2012年度～）
- 大阪フィルハーモニー協会に協賛（2015年度～）
- 劇団四季「こころの劇場」に協賛（2015年度～）
- 「2025日本万国博覧会誘致委員会」に協賛（2017年度～）  
2025年国際博覧会の大阪・関西への万博誘致を目指す活動を支援（オフィシャルサポーター）



- 京都大学基金「iPS細胞研究基金」を支援（2015年度～）
- おおさか・すいたハウス移転支援（2017年度）

海外

- 特定非営利活動法人「アジア失明予防の会」を支援（2015年度～）
- インドBal Niketan 高等学校の学生を支援（KUMA）

Rajasthan州Pilani地区にある高等学校において、成績、家庭の経済状況等に応じ学校が推薦した生徒200人に年間授業料相当額を奨学金として支給

### 【2018年度の新たな支援事業の紹介】（2018～2019年度の2年間支援予定）

#### そうだ、文楽にいこう！！ワンコインで文楽 U-30 （NPO人形浄瑠璃文楽座主催）

大阪が誇る伝統芸能「人形浄瑠璃文楽」を次世代に繋いでいくことを目的とした支援

- 対象者：近畿在住の30歳以下
- 企画内容：若い世代にワンコイン（500円）で文楽の魅力に触れる機会を提供



= 技芸員さんの解説で知識を深める + 国立文楽劇場の公演を観劇

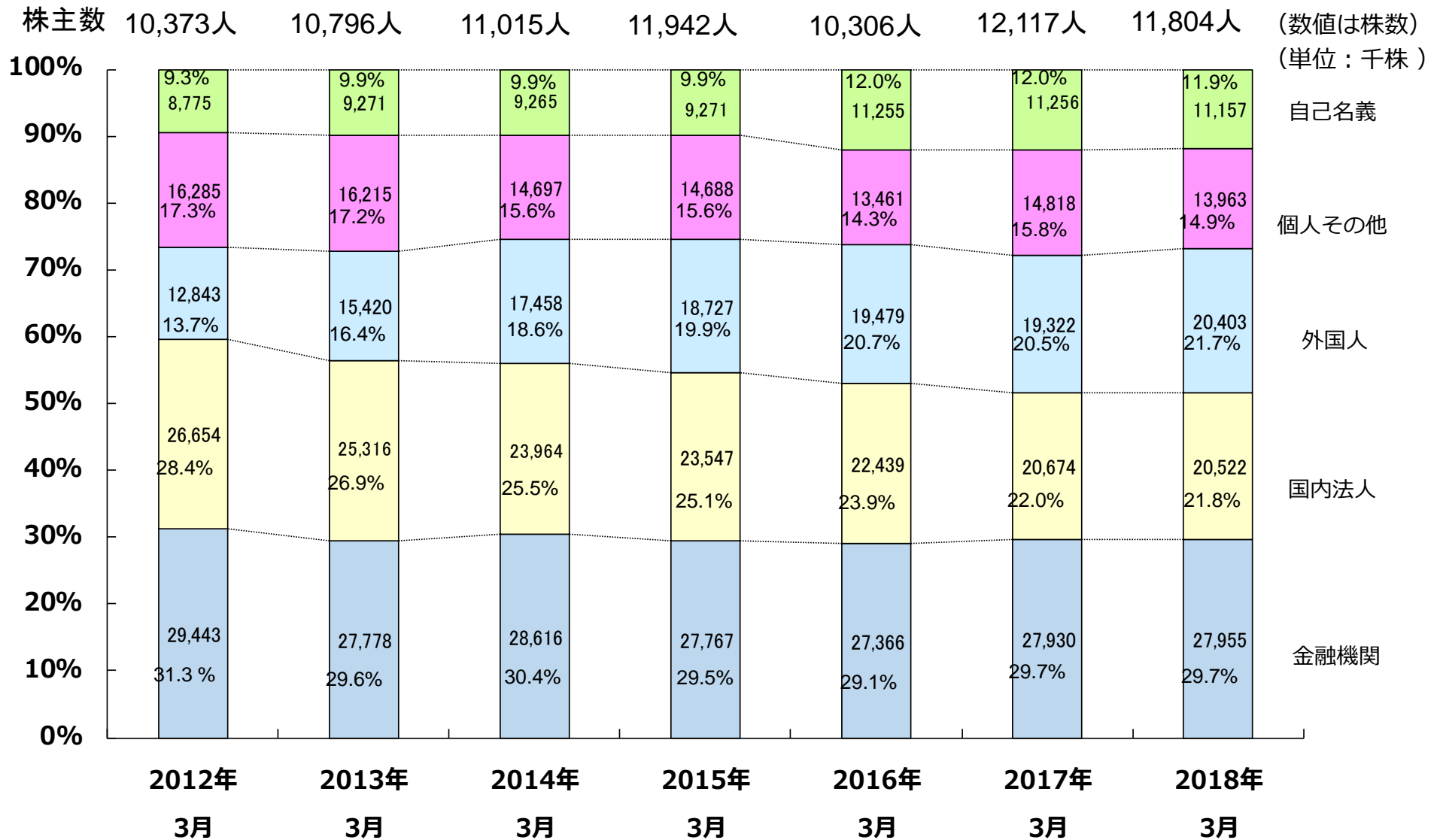


2018年4月23日に記者発表を行いました

（参考）

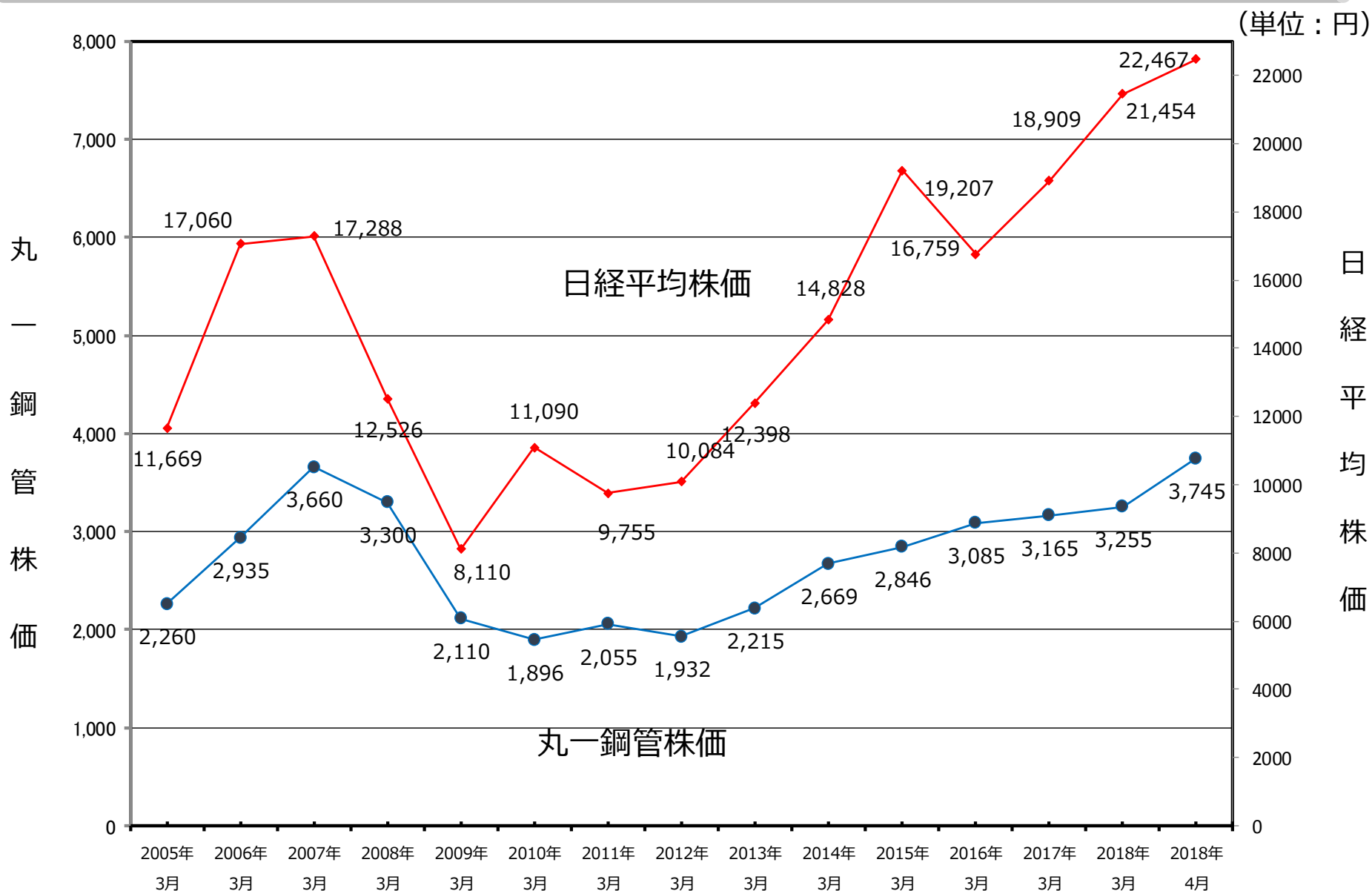
「ワンコインで文楽」は平成26年度から開始され、過去4年間で2,000人以上の若い世代の方々が文楽鑑賞を楽しまれています。アーツサポート関西を通じての支援となり、過去には京阪神ビルディング株式会社、岩谷産業株式会社が2年間ずつ支援されました。

# (参考) 株主構成変化



2005年10月より単元株を100株へ引き下げ、2008年4月 自己名義株のうち、426万株を消却

# (参考) 株価の動き 月末終値ベース





# 第5次中期経営計画の課題と主要施策

## 1. 国内での取り組み

主要課題	主要施策	参照ページ
①高収益体質の維持、営業力の更なる強化 ②人手不足時代への対応と生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoTやAIを活用した生産、事務の効率化 (生産ラインのIoT化、AIを活用した経理人事総務用業務ソフトの導入)</li> <li>設備更新、採用方針や働き方の見直し</li> <li>女性人材・外国人の活用</li> </ul>	P.34

## 2. 海外での取り組み

主要課題	主要施策	参照ページ
①米国3社 新設・/更新設備の活用、販売力の一層の強化による業容拡大  ②SUNSCO (HCM) 社 黒字化の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>Leavitt・MAC 小径パイプの品質と生産性の向上</li> <li>MOST 小径パイプの製造販売開始、品揃えの拡大</li> <li>不採算取引の改善</li> <li>パイプを中心とした国内営業力の強化</li> <li>設備稼働率/歩留りの改善と間接部門の人員効率化による一層のコスト削減</li> </ul>	P.31.33

# 第5次中期経営計画の課題と主要施策

## 2. 海外での取り組み

主要課題	主要施策	参照ページ
③自動車／二輪車関連 各国での生産拡大に対応した設備投資の実施と営業力の強化  ④優秀な現地人材の確保と一層のレベルアップ  ⑤海外収益の配当／Royalty等での国内への還元強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MMX社：切断工場の増設</li> <li>・ SUNSCO社（HNI）：工場の増設</li> <li>・ MPST社の立ち上げ</li> <li>・ 本社派遣者から現地人材への交代促進</li> </ul>	

## 3. 国内外共通の取り組み

主要課題	主要施策	参照ページ
①労働時間及び人件費当たりの労働生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内工場 老朽設備の更新、IoT技術を活用した自動運転による省力化と操業・保守の最適化</li> <li>・ 国内事業部門 AI技術を組み込んだ経理・人事・総務業務への新システム導入による効率化と省力化</li> <li>・ 海外 現地人材のレベルアップによる生産性の向上</li> </ul>	P.34

# 第5次中期経営計画の課題と主要施策

## 3. 国内外共通の取り組み

主要課題	主要施策	参照ページ
<p>②より一層の環境への配慮、エネルギー効率の向上、安全への対応強化</p> <p>③国内外でのM&amp;Aを含めた事業投資の積極的な検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明のLED化による消費電力の削減</li> <li>・ノンクロム化</li> </ul>	P.35

## 4. 株主重視政策及び社会貢献方針の堅持

主要課題	主要施策	参照ページ
<p>①高い配当性向の維持 「単体経常利益×(1-法人実効税率)×50%」の配当方針の継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人実効税率引き下げ効果を配当でも還元</li> <li>・最低配当額50円の継続</li> </ul>	P.36
<p>②社会貢献 配当実施後の単体純利益の0.5%程度の社会貢献支出の継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内 文化芸術支援、スポーツ振興、医療教育、自然環境保護分野への貢献の継続</li> <li>・海外／振興 貧困撲滅、健康医療、教育振興への貢献強化</li> </ul>	P.37.38

## (参考資料) 海外各社の概要と業績の推移

# ベトナム SUNSCO社

社名 Maruichi Sun Steel Joint Stock Company  
(SUNSCO社)

設立 1996年6月 (2006年資本参加)

所在地 ベトナム ホーチミン 及び ハノイ

資本金 US \$ 130百万

株主構成 丸一鋼管 72.53 %

豊田通商 9.73 %

JFEスチール 8.00 %

台湾株主 9.74%

従業員数 531 人

生産実績 年間 266,600 MT



業績の推移(含HANOI)

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年12月	205	2
2014年12月	256	▲ 2
2015年12月	196	5
2016年12月 実績	202	17
2017年12月 実績 <span style="background-color: #4a7c9c; color: white; padding: 2px 5px;">5月発表</span>	226	▲ 1
2018年12月 予想 <span style="background-color: #4a7c9c; color: white; padding: 2px 5px;">5月発表</span>	256	9
第4次中期計画(2017年12月) 目標	277	5
第5次中期計画(2020年12月) 目標	258	20

## 米国 Leavitt社

社名 Maruichi Leavitt Pipe&Tube, LLC  
(Leavitt社)

設立 1956年 (2008年資本参加)

所在地 イリノイ州、シカゴ

資本金 US \$ 25,225千

株主構成 MKK USA. INC 90.00 %

米国住友商事 10.00 %

従業員数 117 人

生産実績 年間 110,100 MT



### 業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年12月	113	1
2014年12月	130	▲ 17
2015年12月	102	▲ 26
2016年12月	90	5
2017年12月 実績	106	6
2018年12月 予想	117	7
第4次中期計画(2017年12月) 目標	150	1
第5次中期計画(2020年12月) 目標	123	9

社名 Maruichi American Corporation  
(MAC社)

設立 1978年12月

所在地 カリフォルニア州

資本金 US \$ 7.5百万

株主構成

丸一鋼管	53.00 %
メタルワン	30.00 %
丸一鋼販	8.00 %
三菱東京UFJ銀行	5.00 %
三井住友銀行	4.00 %

従業員数 66 人

生産実績 年間 66,500 MT



業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年12月	66	2
2014年12月	62	3
2015年12月	60	0
2016年12月	60	6
2017年12月 実績	5月発表 68	3
2018年12月 予想	5月発表 71	5
第4次中期計画(2017年12月)目標	70	5
第5次中期計画(2020年12月)目標	74	6

## 米国 MOST社

**社名** Maruichi Oregon Steel Tube, LLC  
 (MOST社)  
**設立** 2015年  
**所在地** オレゴン州、ポートランド  
**資本金** US \$ 55百万相当  
**株主構成** MKK USA 100 %  
**従業員数** 52 人  
**生産実績** 年間 45,700 MT



### 業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月	35	0
2016年12月	39	4
2017年12月 実績	48	3
2018年12月 予想	49	3
第4次中期計画(2017年12月) 目標	74	3
第5次中期計画(2020年12月) 目標	59	5



社名 MARUICHIMEX S.A. de C.V. (Maruichimex社)

設立 2012年1月

所在地 メキシコ アグアスカリエンテス州

資本金 US \$ 2,080万相当

株主構成 MAC 30.00 %

MKKUSA 30.00 %

伊藤忠丸紅  
鉄鋼グループ 20.00 %

豊田通商 20.00 %

従業員数 65 人

生産実績 年間 10,700 MT



業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年12月	1	▲ 1
2014年12月	12	1
2015年12月	15	3
2016年12月	18	4
2017年12月 実績	19	4
2018年12月 予想	21	4
第4次中期計画(2017年12月) 目標	30	4
第5次中期計画(2020年12月) 目標	29	6

# インド KUMA社

**社名** Maruichi KUMA Steel Tube Private Limited  
 (KUMA社)  
**設立** 2003年11月(2009年資本参加)  
**所在地** インド ハリヤナ州 グルガオン マネサール  
 及び バンガロール  
**資本金** INR 89百万相当  
**株主構成** 丸一鋼管 70.00 %  
 豊田通商 30.00 %  
**従業員数** 108 人  
**生産実績** 年間 22,200 MT



バンガロール工場

## 業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年3月	30	4
2014年3月	31	3
2015年3月	34	2
2016年3月	35	2
2017年3月	41	4
2018年3月 実績	51	5
2019年3月 予想	62	6
第4次中期計画(2018年3月)目標	44	3
第5次中期計画(2021年3月)目標	74	8

## 中国 MMP社

社名	Maruichi Metal Product (Foshan) Co.,Ltd. (MMP社)		
設立	2005年4月		
所在地	広東省佛山市		
資本金	US\$ 1,800万 相当		
株主構成	丸一鋼管	35.00	%
	巨冠有限公司	35.00	%
	Chung Mao Trading	15.00	%
	豊田通商	10.00	%
	メタルワン	5.00	%
従業員数	193 人		



武漢工場



丸一金属制品(佛山)有限公司



丸一金属制品(天津)有限公司

# インドネシア ISTW社

社名	PT. Indonesia Steel Tube (ISTW社)		
設立	1972年12月		
所在地	ジャカルタ		
資本金	US \$ 435万 相当		
株主構成	丸一鋼管	20.00	%
	メタルワン	60.00	%
	現地	20.00	%
従業員数	550 人		



ジャカルタ工場



ジャカルタ東部 チカラン工場



セマラン工場


# (参考資料) 丸グループの特徴

- わが社は、パイプのリーディング・カンパニーとして、すぐれた製品を供給し顧客の信頼に応えることにより、社会に貢献することを使命とします。
- わが社は、株主、取引先、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーを尊重します。
- わが社は、従業員一人一人の知恵と情熱と行動により、製品の信頼性、技術力、販売力を向上させ、将来に向けての成長エネルギーと新しい価値の創造を推進します。
- わが社は、すべての従業員にとって、その人生を託すにふさわしい、素晴らしい、夢にあふれた会社であり続けます。



### 3. 海外生産拠点

**アジア**



MMP社(佛山)  
武漢工場(中国)

MMP社(天津)  
(中国)

KUMA社(インド)  
マネサール工場

MMP社(佛山)  
(中国)

MPST社  
(フィリピン)  
※2019年春  
稼働予定

SUNSCO(ハノイ)社  
(ベトナム)

KUMA社(インド)  
バンガロール工場

SUNSCO社  
(ベトナム)

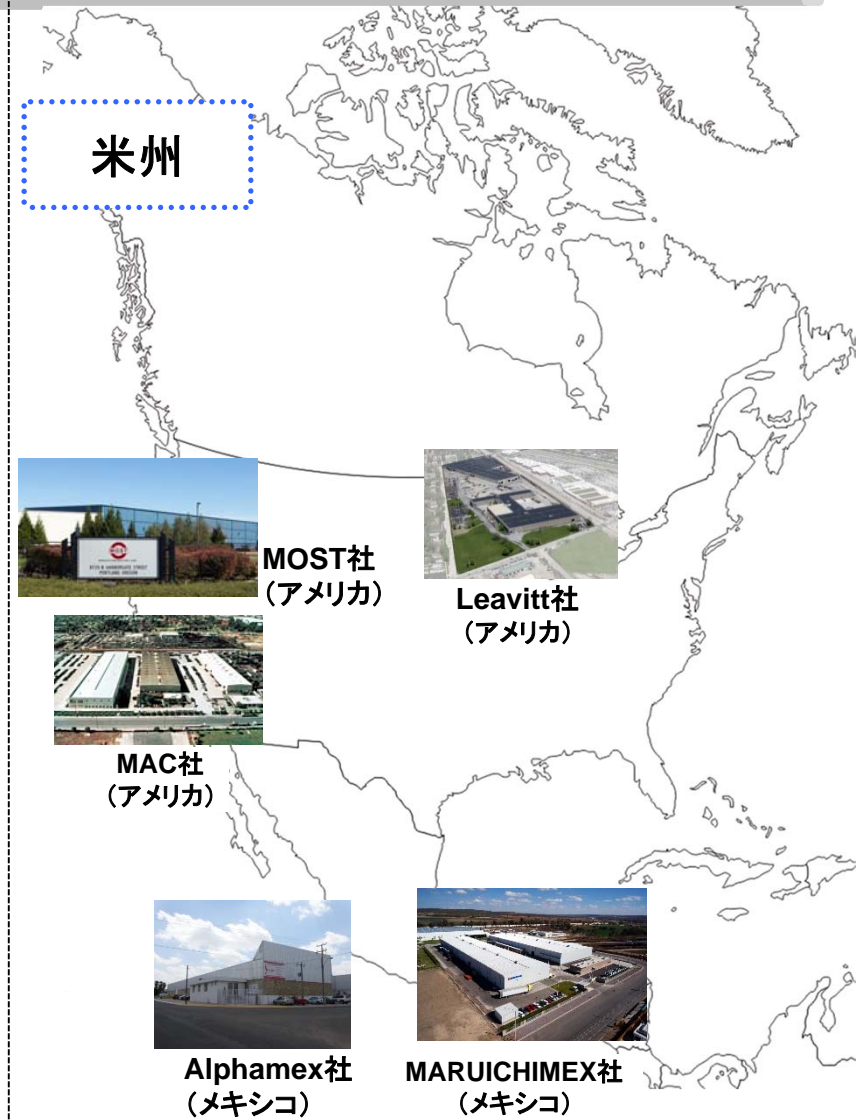
J-スパイラル社  
(ベトナム)

ISTW社チカラン工場  
(インドネシア)

ISTW社ジャカルタ工場  
(インドネシア)

ISTW社セマラン工場  
(インドネシア)

**米州**



MOST社  
(アメリカ)

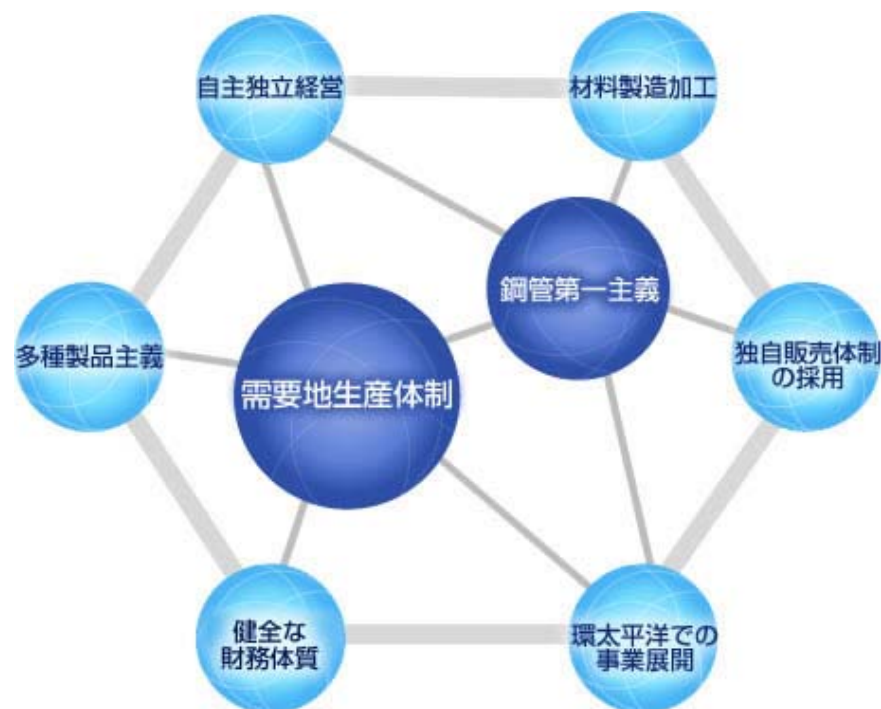
Leavitt社  
(アメリカ)

MAC社  
(アメリカ)

Alphamex社  
(メキシコ)

MARUICHIMEX社  
(メキシコ)





### 需要地生産体制

関連会社を含め北海道から九州まで 12 工場を展開しています。このことはユーザーへのサービス向上をはじめとして、流通コストの削減にも大きく貢献しています。

### 多種製品主義

ユーザーの多様なニーズに対応するために、多種製品を提供しています。

### 材料製造加工

詫間工場で加工・処理された最適品質の鋼帯が、丸一グループの各工場で使用されています。

### 自主独立経営

いずれの系列にも偏らない自主独立の経営を行っているため、仕入・販売先に関して制約を受けることはありません。従って常に最大利益を追求する事業展開が可能となっております。

### 健全な財務体質

健全な財務体質が、強力なバックボーンとなっています。

### 鋼管第一主義

鋼管及びその周辺業務を展開しています。

### 独自販売体制の採用

製品販売は「総合商社」「丸一鋼販」の2ルートを通じて行っています。丸一鋼販は自前倉庫を持ち、在庫販売も行っています。このシステムにより、顧客のニーズや需要動向・価格動向がビビッドに丸一鋼管に吸い上がるため、市場に敏感な経営戦略を常に立案することができます。

### 環太平洋での事業展開

ホットコイルや製品の需給市況等の潮流が把握しやすくなっています。

## 5. 沿革

1926	大正15年	自転車部品製造の丸一製作所を発足	1995	平成7年	鹿島特品工場を新設
1935	昭和10年	自転車鋼管の製造を始める	1998	平成10年	北海道丸一鋼管株式会社の札幌工場を 苫小牧工場に統合
1940	昭和15年	丸一鋼管工場と改称	2000	平成12年	新広島事務所・倉庫完成
1947	昭和22年	株式会社丸一鋼管製作所を設立	2002	平成14年	東京第二工場新倉庫を建設
1956	昭和31年	大阪出張所を改組し、丸一鋼管株式会社を設立	2005	平成17年	JFE大径鋼管の照明柱事業を継承
1957	昭和32年	大阪工場を新設	2006	平成18年	中国 MMP社操業開始 東洋特殊鋼業へ出資 ベトナム SUNSCO社へ出資
1958	昭和33年	東京事務所を開設 米国アビー・エトナ社製の電気溶接製管設備を 輸入し、電縫管メーカーに転換	2008	平成20年	SUNSCO社・LEAVITT社 連結子会社化 堺工場リニューアル工事完了
1960	昭和35年	丸一鋼管株式会社と商号変更 名古屋事務所開設	2009	平成21年	インド KUMA社 子会社化 セイケイ 堺製造所 稼働
1961	昭和36年	東京工場を新設	2010	平成22年	アルファメタル 連結子会社化 SUNSCO社 HANOI社 操業開始 ベトナム J・スパイラルスチールパイプ社へ出資
1962	昭和37年	東京・大阪両証券取引所市場第二部に上場	2011	平成23年	中国 MMP天津社 稼働 東京第二工場 ステンレス鋼管工場を新設 堺特品工場 第2工場を増設
1964	昭和39年	東京・大阪両証券取引所市場第一部に上場 福岡事務所を開設	2012	平成24年	中国 MMP社 武漢工場新設 東京第二工場 第3工場を新設 メキシコ Maruichimex社設立
1965	昭和40年	堺工場を新設	2013	平成25年	詫間工場 メガソーラー発電所 稼働 SUNSCO社 第2CGL・CCL稼働
1966	昭和41年	名古屋工場を新設(昭和59年現名古屋工場へ統合) 広島事務所を新設	2014	平成26年	東京工場 集約完了 Maruichimex社 連結子会社化
1970	昭和45年	北海道丸一鋼管株式会社を設立 札幌事務所を開設	2015	平成27年	MOST社 連結子会社化 KUMA社 バンガロール工場新設
1971	昭和46年	インドネシア ISTW社を設立	2016	平成28年	大阪工場 集約完了
1972	昭和47年	特品工場を新設 大阪事務所を開設			
1973	昭和48年	東京工場第二工場を新設			
1974	昭和49年	四国丸一鋼管株式会社を設立 九州丸一鋼管株式会社を設立			
1977	昭和52年	名古屋第二工場(現名古屋工場)を新設			
1978	昭和53年	本社を大阪市西区北堀江の現所在地に移転 アメリカ MAC社を設立			
1989	平成元年	詫間工場を新設			

## 丸一鋼管グループの方向性について

1. 今後も株主重視の経営を推進し、株主価値の最大化に向けて  
不断の努力を続けて参る所存です。そして、鋼管業界において  
グローバルでみて質・量共に世界でもトップと言える企業集団へ  
成長発展を続けてまいります。
2. 新たに策定いたしました第5次中期経営計画のもと、事業環境  
が急激に変化するなか、引き続き社会の要請に応えながら高い  
収益力を維持しつつ、将来の成長に必要な投資を積極的に行い、  
さらなる成長を目指してまいります。

# Devoted to Steel Tubes



## 丸一鋼管株式会社

### 注意事項

本資料の計画・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの計画・見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。